

貸出用パネル一覧

①	国連1 Visions 光景 ～ 国連50年のあゆみ ～	…	1
②	国連2 Another way the UN WORKS ～ もうひとつの「国連の活動」～	…	4
③	法務省 人権の世紀に向けて — 人権擁護機関の活動 —	…	7
④	ILO1 世界における児童労働の実態	…	9
⑤	ILO2 児童労働にレッドカード — 児童労働の現状、取り組み —	…	11
⑥	ILO3 児童労働にレッドカード — 児童労働に取り組む現場での活動 —	…	16
⑦	ILO4 児童労働にレッドカード — 鉱山・石切り場で働かされる子どもたち —	…	20
⑧	絆(きずな) —日本・韓国・台湾のハンセン病—	…	23
⑨	ILO5 児童労働のない世界へ	…	27
⑩	人権まんがパネル	…	29
⑪	女性と人権 ～女性が自分らしく生きるために～	…	31
⑫	人権啓発ポスター	…	33
⑬	アイユ表紙パネル	…	35
⑭	企業における「女性の人権」	…	37
⑮	女性の人権向上のために ～世界におけるユニフェムの活動～	…	39
⑯	人権マンガパネル	…	41
⑰	人権マンガパネル —ぐらぐらもりのおばけ—	…	44
⑱	知ってる!? ケータイやインターネットも使い方ひとつで…	…	46
⑲	東日本大震災 —被災地の子どもたちからのメッセージ—	…	48
⑳	人権啓発パネル	…	51

2012(平成24)年4月

(公財)人権教育啓発推進センター 人権ライブラリー

<http://www.jinken-library.jp>

< 貸出料・送料 >

①～⑱ともに貸出料は無料ですが、送料はいずれのパネルもご利用者様負担となります。

< 申込方法 >

- (1) 事前に電話で予約状況をお確かめ下さい。
- (2) 別紙「人権ライブラリー貸出申込書」に必要事項をご記入の上、当センター人権ライブラリー宛にFAX又は郵送でお送り下さい。

※ 当ライブラリーを初めてご利用になる方は、貸出利用登録申請が必要となりますので、登録がお済みでない方は、別紙「利用登録申請書」にご記入の上、郵送にてお送り下さい。

< 貸出期間・種類 >

- 原則として一度のお貸出しにつき1ヶ月以内・パネル一種類です。
-

< パネルのご利用にあたって… >

- 予約状況をご確認いただきましたら、貸出申込書に必要事項をご記入の上、すみやかに当センターまでお送りください。
- パネルは貸出期間が終了するまでに当センターにご返却下さい。
- 貸出を受けたパネルを他人に転貸しないでください。
- 皆さんで利用するパネルです。パネルは丁寧に取り扱いして下さい。

※ パネルの管理には十分注意しておりますが、念のため事前にパネルの状態を確認していただき、万が一不具合を発見されましたら、お手数ですがすみやかに人権ライブラリー担当までご連絡下さい。利用された方の故意又は過失によって紛失又は破損した時は、弁償を求める場合もありますのでご注意ください。

その他ご不明な点等ございましたら、お気軽にライブラリー担当までお問い合わせ下さい。
みなさまのご利用をお待ちしております。

(公財)人権教育啓発推進センター 人権ライブラリー

〒105-0012 東京都港区芝大門2-10-12 KDX芝大門ビル4F

TEL:03-5777-1919(直) FAX:03-5777-1954

Visions 光景 ~国連50年のあゆみ~

国連は、世界中を荒廃させた第2次世界大戦直後、「戦争の惨害」から人類を守ることを目的として、50年前に創設されました。国連加盟国は国連憲章の前文の中で、人権と全世界の国民と国家が平等であるとの信念を新たにし、正義を守り国際法を遵守することを改めて誓うとともに、社会の発展と世界の人々の生活水準の向上に努力する意志を明らかにしています。それから50年たった今も、世界は危機と約束事に満ちあふれていますが、国連は依然として、全世界が力を合わせることへの最高の希望であり、各国が最悪の事態を回避し、最善のものを求めて努力する場であり続けています。「光景、国連50年の歩み」は、写真を通して国連50年の歩みを振り返る、初の公式写真集であり、教育、軍縮、人権、環境保護といった様々な問題、出来事を扱っています。250点以上の写真(そのほとんどは、未公開のものです)を通して、国連という複雑な国際的組織が持っている人道的な側面が明らかにされています。またこの本は、国連の様々な業績を、貴重な写真を通じて振り返るものでもあります。国連とその組織は、難民への支援、子供の命を救う活動、労働者の権利の確立と擁護、平和維持活動などの様々な活動によって、5つのノーベル平和賞を受賞しています。この50年の間に国連の加盟国は、51か国から185か国に増えました。加盟国の多くが、国連の信託統治制度を通じて植民地だった国々の独立を支援しました。国連憲章は「われら人民は」(We the people)という言葉で始まります。そしてこの本は、世界の民に対する雄弁な賛辞であり、人々の喜び、希望、絶望、苦しみがこの本に命を吹き込んでいます。ひと塊のパンを手にしてうれしがる飢えたポーランドの少年、国連の特使を迎えるニューギニアの部族民、苦しみに耐えるエチオピアのエイズの女性。これらは多くの忘れられない光景の3つに過ぎません。「光景、国連50年の歩み」は、永遠であると同時に時事性を持ち、大変興味深いものでありながら心を痛めずにはいられない多くの写真を通じて、国連50年の歴史を祝うものです。

ブトロス・ブトロス = ガーリ国連事務総長

このパネルは、国連が50周年を記念して出版した公式写真集「Visions」の一部をパネル化したものです。

展示パネル ① : 国連1「Visions 光景 ～国連50年の歩み～」 2/3

No.	パネルタイトル	形式			パネルNo.	備考
		大・小	縦・横	モノクロ・カラー		
戦争の最初の犠牲者					A	
1	難民 (オーストリア)	小	横	モノクロ	A-1	
2	逃げる難民 (ポーランド)	小	横	モノクロ	A-2	
3	難民キャンプ (レバノン)	小	横	モノクロ	A-3	
4	難民たち (タンザニア)	小	横	モノクロ	A-4	
飢えとの闘い					B	
5	少年とパン (ポーランド)	大	縦	モノクロ	B-1	
6	飢饉 (中国)	大	横	モノクロ	B-2	
7	豆と貧しい人々 (中国)	小	横	モノクロ	B-3	
8	アフガンの農民 (アフガニスタン)	大	縦	モノクロ	B-4	
9	小麦を脱穀する人々 (インド)	大	横	カラー	B-5	
10	別れ別れになった子供たち (ナイジェリア)	大	縦	モノクロ	B-6	
11	絶望 (オートボルタ)	小	横	モノクロ	B-7	
夢の実現					C	
12	ダグ・ハマースホルド事務総長 (ニューヨーク市)	大	横	モノクロ	C-1	
13	リー事務総長とセメント (ニューヨーク市)	大	横	モノクロ	C-2	
14	国連事務局 (ニューヨーク市)	大	横	カラー	C-3	
15	ブトロス・ブトロス＝ガリー事務総長 (ニューヨーク市)	大	横	カラー	C-4	
独立国家の誕生					D	
16	北と南の出会い (ニューギニア)	大	縦	モノクロ	D-1	
17	人の海 (ニューブリテン)	大	横	モノクロ	D-2	
18	新しい国旗 (ニューヨーク市)	小	横	モノクロ	D-3	
19	選挙を見守る (ナミビア)	大	横	カラー	D-4	
20	旗を持った子供たち (場所不明)	大	横	カラー	D-5	
平和維持活動					E	
21	砂漠で平和を守る人々 (エジプト)	小	横	モノクロ	E-1	
22	頭蓋骨と子供 (カンボジア)	大	横	カラー	E-2	
23	平和を守る人々 (カンボジア)	小	横	カラー	E-3	
24	地雷 (イラク)	小	縦	カラー	E-4	
正義と平等					F	
25	エレノア・ルーズベルト -世界人権宣言- (レイクサクセス)	大	横	モノクロ	F-1	
26	アパルトヘイト (南アフリカ)	大	縦	カラー	F-2	

展示パネル ① : 国連1「Visions 光景 ～国連50年の歩み～」 3/3

No.	パネルタイトル	形式			パネルNo.	備考
		大・小	縦・横	モノ・カラー		
27	国連総会でのマンデラ (ニューヨーク市)	大	横	モノクロ	F-3	
生活必需品の供給					G	
28	靴のない子供たち (ギリシャ)	小	横	モノクロ	G-1	
29	靴をはいた少女 (ギリシャ)	小	縦	モノクロ	G-2	
30	水瓶運び (オートボルタ)	大	横	モノクロ	G-3	
31	飲料水 (メキシコ)	大	横	モノクロ	G-4	
32	少年とミルクカップ (コロンビア)	大	縦	モノクロ	G-5	
33	武器を持つ少年 (アンゴラ)	大	横	カラー	G-6	
34	オードリー・ヘップバーン (バングラデシュ)	大	横	カラー	G-7	
35	川で水を飲む少年と山羊 (ニジェール)	大	横	モノクロ	G-8	
36	種まき (スリランカ)	大	縦	モノクロ	G-9	
37	炭坑夫の足の検査 (ラゴス、ナイジェリア)	小	横	モノクロ	G-10	
38	医者と哀れな少女 (場所不明)	小	縦	カラー	G-11	
共に伸びる					H	
39	黒板の前の女性/教育 (オートボルタ)	小	横	カラー	H-1	
40	学校の時間 (インド)	小	横	カラー	H-2	
41	本を読む老人 (インド)	大	縦	カラー	H-3	
共通の遺産					I	
42	洗濯の芸術 (イタリア)	小	縦	モノクロ	I-1	
43	ヌビアの遺跡 (ヌビア)	大	横	モノクロ	I-2	
環境を守る					J	
44	ほうきとゴミ (コロンビア)	大	縦	カラー	J-1	
45	噴火 (コスタリカ)	小	縦	モノクロ	J-2	
46	砂漠の木 (マリ)	小	縦	カラー	J-3	
より良い世界のために					K	
47	手織りカーペット (モロッコ)	小	横	モノクロ	K-1	
48	中国の国勢調査 (中国)	小	縦	カラー	K-2	
49	孤独 (エチオピア)	小	横	カラー	K-3	
50	未来の希望 (ギニアビサウ)	小	横	モノクロ	K-4	
51	文字パネル	大	縦	モノクロ	XXXX	

※パネルは、すべてラミネート加工されています。

(写真パネル：大) 58cm × 48cm 27枚
 (写真パネル：小) 48cm × 38cm 23枚
 (文字パネル：大) 58cm × 48cm 1枚

計 51枚

展示パネル : 国連2 「Another way the UN WORKS ~もうひとつの「国連の活動」~」 1/3

Another way the UN WORKS ~もうひとつの「国連の活動」~

United Nations(UN) ~ 国際連合(国連)は、第二次世界大戦の反省から、世界の平和と安全を維持することを目的に創設されました。しかし、実際の国連の活動は、平和の確保に留まらず、人権の促進、教育の振興、文化の保護、貧困の撲滅、健康の増進、環境の保全など非常に広範な領域に渡っています。

「THE UN WORKS - 国連の活動 - 」(www.un.org/works/) は、このような様々な国連の活動を紹介するホームページです。このホームページでは、実際に国連の活動に接した子どもや女性のストーリーを通じて、国連とその関連機関の活動、国連が中心となった条約や国連が行っているプログラムなどを紹介しています。

「Another way the UN WORKS ~もうひとつの「国連の活動」~」は、この「THE UN WORKS - 国連の活動 - 」の中から子どもたちのストーリーを中心に10点を選びポスターにしたものです。これらのポスターが、国連がどのような活動を行っているかを認識していただく契機となれば幸いです。

2000年
国際連合広報センター
United Nations Information Centre
www.unic.or.jp

* 日本語版・制作協力
財団法人 人権教育啓発推進センター
www.jinken.or.jp

展示パネル : 国連2 「Another way the UN WORKS ~もう一つの「国連の活動」~」 2/3

No.	タイトル	解説	国名	備考
1	Tira gets a healthy start ティラの健康な生活のはじまり	The United Nations is leading a global campaign to vaccinate millions of babies against childhood diseases. ----- 国連は、赤ちゃんを小児性疾患から守るため、予防接種キャンペーンを世界的規模で展開しています。	カンボジア	1枚
2	Angela wants to learn アンジェラは勉強したい	Educating girls pays off. ----- 女の子に対する教育は良い結果を生みます。	ジャマイカ	1枚
		The United Nations is pushing for equal access to primary and secondary schools by 2005. ----- 国連は、2005年までに初等・中等教育における男女平等を実現します。		
3	Agnesa is back home 故郷に戻れたアグネサ	In Kosovo, hundreds and thousands lost their homes. ----- コソボでは、非常に多くの人々が故郷を失いました。	コソボ	1枚
		The United Nations High Commissioner for Refugees gave people a place to live. ----- 国連難民高等弁務官(UNHCR)は、コソボ難民に生きていくための場所を提供しました。		
4	Sunita can read サニータは字が読める	Two thirds of the world's 880 million illiterate people are women. ----- 全世界の非識字者(文字の読み書きが出来ない人)8億8000万人のうち、約3分の2を女性が占めています。	ネパール	1枚
		Sunita learned to read in a United Nations literacy programme. ----- サニータは国連の識字プログラムで読み書きを学びました。		
5	Mrs. Dang is open for business 商売を始めたダンさん	Dan Thi Thinh's areca nut business thrives because her village in Viet Nam built a new market - with help from the United Nations Capital Development Fund. ----- ダン・チー・チンのピンロウ(植物の実の一種)屋は繁盛しています。国連資金開発基金(UNCDF)の援助により、ベトナムにある彼女の村が新しい市場をつくったおかげです。	ベトナム	1枚
6	Kobe Lee & Martin are undercover 日よけをかぶるコベ・リーとマーティン	Australian school children must wear hats outside. ----- オーストラリアの子どもたちは、屋外に出る時は必ず帽子をかぶらなければなりません。	オーストラリア	1枚
		A United Nations Treaty to protect the ozone layer will make it safer to play in the sun. ----- 国連オゾン層保護条約は、子どもたちが太陽の下でより安全に遊ぶことが出来るようにします。		

展示パネル : 国連2 「Another way the UN WORKS ~もう一つの「国連の活動」~」 3/3

No.	タイトル	解説	国名	備考
7	Born to be wild 野生に生まれて	Only 7,000 tigers are left in the wild. ----- 野生のトラは、7000頭が残っているだけです。	インド	1枚
		The United Nations Environment Programme helps protect endangered species. ----- 国連環境計画(UNEP)は、絶滅の危機に瀕している種の保護を支援しています。		
8	Luis is the last ルイスで最後の被害者に	Luis Farmin is the last polio victim in the Americas. ----- ルイス・フェルミンは、アメリカ大陸最後のポリオ(小児麻痺)患者です。	ペルー	1枚
		The World Health Organization and UNICEF are leading a global campaign to eradicate polio by 2005. ----- 世界保健機関(WHO)と国連児童機関(ユニセフ)は、全世界のポリオ(小児麻痺)を2005年までに根絶するキャンペーンを世界的規模で展開しています。		
9	Yusef should be in school ユセフは学校に行くべきだ	Over 240 million children work for a living. ----- 世界で2億4000万人を超える子どもたちが生活のために働いています。	レバノン	1枚
		The International Labour Organization is leading efforts to end child labour. ----- 国際労働機関(ILO)は児童労働をなくすための取り組みを行っています。		
10	Who will care for Nakyeune? ナキエユネの面倒をみるのは誰?	An uncle comforts Nakyeune, one of 12 million AIDS orphans in Africa. ----- 伯父さんになぐさめられているナキエユネは、アフリカの1200万人にもものぼるエイズ孤児のひとりです。	ウガンダ	1枚
		The United Nations is leading the global fight to stop the devastation. ----- 国連は、この悲惨な状況を食い止めるための闘いを世界中で展開しています。		
11	文字パネル	タイトル及び概説		1枚

(写真パネル) 82.5 cm × 48 cm 10枚

(文字パネル) 81 cm × 53.5 cm 1枚

計 11枚

展示パネル : 法務省「人権の世紀に向けて - 人権擁護機関の活動 -」 1/2

人権の世紀に向けて - 人権擁護機関の活動 -

(財)人権教育啓発推進センターでは、法務省人権擁護局のご協力をいただき、展示パネルを製作し、地方公共団体や企業等に対する貸出業務を行うことになりました。人権啓発に関する各種行事等において幅広くご活用いただければ幸いです。

なお、パネルの内容は、平成12年12月からの2か月間、法務省の法務史料展示室において開催された特別展示「人権の世紀に向けて 人権擁護機関の活動」の展示パネルに基づいています。

1	人権関係年表	2枚 (1セット)
2	日本国憲法	1枚
3	世界人権宣言	3枚
4	人権擁護機関	4枚
5	人権相談・人権侵犯事件	5枚
6	民事法律扶助	1枚
7	人権擁護推進審議会	1枚
8	人権啓発活動	9枚
	文字パネル	1枚
	計	27枚

展示パネル : 法務省「人権の世紀に向けて～人権擁護機関の活動～」2/2

No.	パネルタイトル	備考
人権関係年表		
1	人権関係年表	2枚1セット(No.1～No.2)
2	人権関係年表	
日本国憲法		
3	日本国憲法	1枚(No.3)
世界人権宣言		
4	世界人権宣言	3枚(No.4～No.6)
5	人権関係諸条約の紹介と締結状況	
6	世界人権宣言採択記念行事	
人権擁護機関		
7	法務省の人権擁護機関の仕組み	4枚(No.7～No.10)
8	法務省人権擁護局の設置	
9	人権擁護委員	
10	専門委員制度の発足	
人権相談・人権侵犯事件		
11	主な人権侵犯事件 「女性の権利」「マスコミ被害者の権利」	5枚(No.11～No.15)
12	主な人権侵犯事件 「子どもの権利」「同和問題」	
13	人権相談の概要・統計	
14	人権侵犯事件の調査・処理	
15	人権侵犯事件の受理・処理状況	
民事法律扶助		
16	民事法律扶助	1枚(No.16)
人権擁護推進審議会		
17	人権擁護推進審議会	1枚(No.17)
人権啓発活動		
18	啓発活動の概要	9枚(No.18～No.26)
19	啓発活動の重点目標	
20	人権週間の取組	
21	全国中学生人権作文コンテスト	
22	平成11年度全国中学生人権作文コンテスト 内閣総理大臣賞受賞作品	
23	人権啓発フェスティバル	
24	人権の花運動	
25	人権啓発活動ネットワーク	
26	我が国の主な人権上の問題点	
文字パネル		
27	文字パネル	1枚(No.27)

(写真・文字パネル) 75cm × 53.5cm

計 27枚

世界における児童労働の実態

児童労働は、貴重な子供時代と教育の機会の喪失、すなわち、未来を否定された子供たちの問題です。こうした子供たちの多くは、長時間、低賃金で、心身の発達に悪影響を及ぼす危険な環境の下で、働かされています。

国際条約や国の法律に違反し、子ども達が有害な労働に従事すること - それが児童労働なのです。

児童労働は、途上国のみならず、先進工業国にも現存する世界的な問題です。今日、途上国において働く子供(5 ~ 14 歳)の数は、約2億5千万人と言われています。アフリカの子供の2.5人に1人、アジアとラテンアメリカの子供の5人に1人が働いているのです。

このうち、1億2千万人の子供たちは、毎日、労働に従事する生活を送っています。そして、労働の現場は、鉱山、工場、商業農園、住み込みの家事使用人など、危険と搾取に満ちています。

このような児童労働の実態を改善するため、ILOは、各国の協力のもとに、次のような活動を推進しています。

極端に堪え難い児童労働 奴隷労働、人身売買、債務労働を含む強制労働、売春・ポルノ、薬物の製造・密造など不法活動への従事を直ちに禁止する。
労働の現場から児童を解放し、子供たちの心身のリハビリを図り、児童労働を予防する時限プログラムを採択する。
幼児の労働禁止と少女の保護。
無償義務教育の提供と貧困層のための雇用機会促進。
子供の権利を守る国際条約の実施強化・促進。
危険有害労働を含む最も堪え難い児童労働を禁止する新たなILO条約の採択。

児童労働を撲滅するためには、社会全体の関心の高まりが非常に重要です。その上で、政府、労使団体、NGO、ボランティア団体等が、連携して行動することが、今、求められています。

展示パネル : ILO 1 「世界における児童労働の実態」 2/2

	パネルタイトル	形式			パネルNo.	備考
		大・小	縦・横	モノクロ		
1	薬品のリサイクル作業をする少女 (フィリピン)	大	横	カラー		
2	ごみを拾い集める少年 (フィリピン)	大	縦	カラー		
3	建設現場で働く少年 (タイ)	大	横	カラー		
4	機械工場で働く少年 (タイ)	大	縦	カラー		
5	チョコレートづくり (インド)	大	横	カラー	- 1	
6	チョコレートづくり (インド)	大	横	カラー	- 2	
7	チョコレートづくり (インド)	大	縦	カラー	- 3	
8	チョコレートづくり (インド)	大	横	カラー	- 4	
9	ジャスミン摘み (エジプト)	大	横	カラー	- 1	
10	ジャスミン摘み (エジプト)	大	横	カラー	- 2	
11	ジャスミン摘み (エジプト)	大	横	カラー	- 3	
12	サンダル作りを手伝う少年 (セネガル)	大	横	カラー		
13	家事手伝いの少女 (セネガル)	大	縦	カラー		
14	素焼きタイルを作る少年 (セネガル)	大	縦	カラー		
15	鍋を磨く少年たち (セネガル)	大	縦	カラー		
16	木を植えるため、土を掘る少女 (セネガル)	大	縦	カラー		
17	農作業をする子供たち (スーダン)	大	縦	カラー		
18	レンガを運ぶ少年 (マダガスカル)	大	横	カラー		
19	頭に石を乗せて運ぶ少年 (マダガスカル)	大	縦	カラー		
20	カーペット織り (インド)	大	縦	カラー	- 1	
21	カーペット織り (インド)	大	縦	カラー	- 2	
22	カーペット織り (インド)	大	横	カラー	- 3	
23	レンガ作り (ボゴタ)	大	横	カラー	- 1	
24	レンガ作り (ボゴタ)	大	横	カラー	- 2	
25	レンガ作り (ボゴタ)	大	横	カラー	- 3	
26	新聞売りの少年 (ニカラグア)	大	横	カラー		
27	ガラス工場 (インド)	大	横	カラー	- 1	
28	ガラス工場 (インド)	大	横	カラー	- 2	
29	ガラス工場 (インド)	大	横	カラー	- 3	
30	ガラス工場 (インド)	大	横	カラー	- 4	
31	錠前製造工場 (インド)	大	横	カラー	- 1	
32	錠前製造工場 (インド)	大	横	カラー	- 2	
33	文字パネル	大	縦	モノクロ		

パネルは、すべてラミネート加工されています。

(写真パネル) 60cm × 42.5cm 32枚
 (文字パネル) 60cm × 42.5cm 1枚

計 33枚

児童労働にレッドカードー児童労働の現状、取り組みー

今日、世界中で2億4600万人の子どもたちが働かされています。子どもたちは、世界各地のいろいろな産業で働かされています。有害な農業にさらされ、危険な機械を使って農作業する大勢の子どもたち。道で物売りをしたり、使い走りをして日銭を稼ぐストリートチルドレン。家事使用人、買春される子ども、工場で働く子どもたち。皆、本当の子ども時代を奪われ、教育を受けてより良い生活を送るチャンスに恵まれない子どもたちです。子どものトラフィッキング（人身売買）は、現代の奴隷制とも呼ばれ、全世界で毎年120万人もの子どもたちが売買されていると考えられています。子どもたちは、家族や住み慣れた土地から引き離され、物乞いや家事使用人などの厳しい労働、買春、あるいは兵士の手伝いなどに使われています。

この写真パネルは、2003（平成15）年6月2日（月）～13日（金）、東京都渋谷区のUNハウス 2F UNギャラリーにおいて開催された児童労働に関する写真展「児童労働にレッドカード」で展示された写真の中から、ILO及びこの問題に取り組むNGOなどのご協力を得てパネル化したものです。「子どものトラフィッキング（人身売買）」をテーマに、全地球規模で深刻な問題となっている働かされる子どもたちの現状と解決への取り組みを伝えています。

6月12日は「児童労働反対世界デー」

<画像サンプル>



©ILO

B-2
稲を運ぶ子ども
<カンボジア>



©ILO

C-1
未来は？絶望か希望か



©FTC

F-5
シオラレオネの子どもたちに
医療セットを配布

展示パネル ⑤ : ILO 2 「児童労働にレッドカード – 児童労働の現状、取り組み –」 2/5

分類	No.	タイトル	パネル形式	
			タテ・ヨコ	モノクロ・カラー
文字パネル (10枚)	A-1	児童労働にレッドカード	タテ	モノクロ
	A-2	子ども時代を奪われている子どもたち	タテ	モノクロ
	A-3	世界における児童労働の実態	タテ	モノクロ
	A-4	「児童労働反対世界デー」にむけて その1	タテ	モノクロ
	A-5	「児童労働反対世界デー」にむけて その2	タテ	モノクロ
	A-6	IPEC (児童労働撤廃国際計画) とは	タテ	モノクロ
	A-7	ILO第138号条約とは	タテ	モノクロ
	A-8	ILO第182号条約とは	タテ	モノクロ
	A-9	子どものトラフィッキング: 世界各地の状況	ヨコ	モノクロ
	A-10	協力団体紹介	タテ	モノクロ
ILO (16枚)	B-1	カンボジアの塩田で <カンボジア>	ヨコ	カラー
	B-2	稲を運ぶ子ども <カンボジア>	ヨコ	カラー
	B-3	ナイロビの屑拾い <ケニア>	タテ	カラー
	B-4	道でバラを売る少女 <ベトナム>	タテ	カラー
	B-5	荷物を運ぶ子ども <ネパール>	タテ	カラー
	B-6	繁華街の歩道で眠るストリートチルドレン <タイ>	ヨコ	カラー
	B-7	タバコの葉を乾かす準備をする子ども <ラオス>	ヨコ	カラー
	B-8	金鉱石を割る子ども <ペルー>	タテ	カラー
	B-9	灌漑用水路に水を汲み上げる少女 <ペルー>	ヨコ	カラー
	B-10	金と水銀を混ぜる子どもたち <ペルー>	タテ	カラー
	B-11	小さな金鉱掘りの手 <ペルー>	ヨコ	カラー
	B-12	デリーの野菜市場で日雇い労働する子ども <インド>	ヨコ	カラー
	B-13	ニューデリー郊外の採石場で岩を割る子どもたち <インド>	ヨコ	カラー
	B-14	ミザプールのカーペット工場 <インド>	ヨコ	カラー

展示パネル ⑤ : ILO 2 「児童労働にレッドカード — 児童労働の現状、取り組み —」 3/5

分類	No.	タイトル	パネル形式	
			横・ヨコ	モノクロ・カラー
ILO-IPEC (16枚)	B-15	草を運ぶ少年 <フィリピン>	ヨコ	カラー
	B-16	スモーカーマウンテンのゴミ捨て場 <フィリピン>	タテ	カラー
ILO-IPEC (10枚) キャプション有	C-1	未来は？ 絶望か希望か	タテ	モノクロ
	C-2	上：少女はベトナムから来た17歳。現在はカンボジアに住んでいる。売春宿の主人は、彼女が自分の所有物で、処女であることを誇示する。1時間当たりの料金は25米ドル。	タテ	モノクロ
		下：カンボジア・タイ国境：ベトナムの女性たちが客待ちをしている。料金は1回10米ドル。宿の主人によれば、少女たちを自由にするには、500-600米ドルが必要とのこと。		
	C-3	カンボジア…エイズに感染した家族。夫36歳。妻33歳。4ヶ月の息子。夫は長距離トラックの運転手で、買春をしていた。1999年にエイズに感染したらしい。「夫のことは怒っていません。もう遅すぎます。」と妻は言う。	タテ	モノクロ
	C-4	上：タイ…5歳の少年は、叔母と暮らしている。父は2年前にエイズで死亡。写真に写っている母は、バンコクに仕事を探しに出かけたまま。	タテ	モノクロ
		左下：カンボジア…IDカードに写っているのが1999年にタイに売られた娘の唯一の写真。痩せた土地を耕す牛を買うお金が必要だった。同じ土地に住む男が、娘には良い仕事を見つけると約束したのだ。1年前、娘からの連絡では、家事使用人として働いているとのことだったが。		
		右下：中国…行方不明の二人の娘の写真を持つ父親。長女は1994年マレーシアに、次女は1997年タイに売られた。良い仕事を見つけるといふ地元の人に連れていかれた。		
	C-5	カンボジア…少年少女は、セックス産業に売られるだけではない。多くは、道で一日中物乞いをさせられ、あるいは建設現場で汗を流す。また、家事使用人として人目にふれない閉じられたドアの向こう側に消えてゆく。	タテ	モノクロ
	C-6	タイ…子どもが演じる劇を観る生徒。テーマは、トラフィッキング、性的搾取の危険、麻薬、エイズ。子ども同士のアプローチは、関心を高め、信頼を醸成し、子ども主体の活動を動機づけるのに役立つ。男女とも参加する。	タテ	カラー
	C-7	タイ…タイ北部の山岳民族の人々の多くは、身分証明書を持たないので、人身売買や搾取の対象になりやすい。現地のNGOが、コミュニティー作りを支援し、人々の意識を高め、所得創出活動を行っている。また、タイのIDカードを取得して、地域の行政サービスへのアクセスを改善した。	タテ	カラー
C-8	カンボジア…カエルの養殖、豚の飼育など、さまざまな所得創出活動が行われている。豚や米などの現物融資や小規模融資、非行式教育、技能訓練などのサービスが提供される。地域の所得機会と意識が高まれば、子どもが売られる危険は減る。	タテ	カラー	
C-9	中国…子どもたちが売られる危険が高いミャンマーに近い国境地域に住む少数民族の女性たちが、所得に結びつく農耕と家畜の学習をしている。勉強会は週1回行われる。	タテ	カラー	
C-10	トラフィッキングをなくすための村の集会で話を聞く女性たち。村人たちによるモニタリング、どの家族が支援（教育、訓練、所得創出など）を必要としているかを話し合う。	タテ	カラー	

展示パネル ⑤ : ILO 2 「児童労働にレッドカード — 児童労働の現状、取り組み—」 4/5

分類	No.	タイトル	パネル形式	
			タテ・ヨコ	モノクロ・カラー
ILO活動推進 議員連盟会長 提供—カンボジア 活動視察より (5枚)	D-1	レンガ工場	ヨコ	カラー
	D-2	レンガ工場内の子どもたち	タテ	カラー
	D-3	トラフィッキング犠牲者の子どもたち シェルターでの生活 (保育園)	ヨコ	カラー
	D-4	シェルターのカウンセリング室	タテ	カラー
	D-5	普通の学校に通い始めた子どもたち	ヨコ	カラー
特定非営利活動法 人ワールド・ピ ジョン・ジャパン (認定NPO法人) WVJ (9枚) キャプション有	E-1	カンボジアの首都プノンペンにある売春宿に売られたベトナム人の少女たち。 彼女たちはベトナムのホーチミンでストリートチルドレンだった。スベイ・パックと呼ばれる売春宿街で、人権を無視され、性的サービスをさせられている。	ヨコ	モノクロ
	E-2	カンボジアで性的搾取を受けた少女たちの保護・回復施設。 カウンセリング、性病、妊娠、HIV/エイズなどのケア、子どもの権利について勉強、非行式教育、職業訓練、自立訓練を受けて、回復し、社会復帰を目指す。被害にあった子どものこれからの可能性を大切にしている。	ヨコ	カラー
	E-3	1988年にフィリピンで外国人ペドファイル(小児性愛者)に子どもを紹介していたフィリピン人が逮捕された。 彼の家からは性的サービスをさせるための子どもが番号をつけられ、2000人以上の子どものリストと写真が押収された。 男の子も多勢含まれていた。	ヨコ	カラー
	E-4	外国人ペドファイル(小児性愛者)が子どもを選ぶための写真リスト。 多くの男の子、女の子が犠牲になっている。	ヨコ	カラー
	E-5	カンボジアのスタン・メンチェイのごみ山でスクラップを集めていた少年。 ごみ山での作業は危険物やごみの発火で非常に危険なうえ、ごみを運ぶトラックなどに引かれてけがをしたり、命を落とす子どもが多い。呼吸器感染症や皮膚病も蔓延している。子どもを危険から守り、収入面でも自立することができるように、自動車修理の職業訓練を行っている。	タテ	カラー
	E-6	カンボジアのごみ山のあるスタン・メンチェイ地域に住む家族。 ごみを拾って生活していたが、小規模融資や貯蓄指導によって、ミシンを購入し、毛布を縫うビジネスを始めた。家族の収入を安定させることは、子どもを危険な労働から解放し、守ることになる。	ヨコ	カラー
	E-7	カンボジアのスタン・メンチェイにあるごみ山でごみを集めていた少女。 NGOと企業が協力して、少女にマフィンや飲み物の販売方法を訓練し、販売用ワゴンを貸し出している。そして大学や病院前などの安全な場所を探し、安全に販売することができるようにしている。危険な労働から解放され、安全に収入を得られるうえ、学校に通うこともできるようになった。	ヨコ	カラー
	E-8	虐殺で両親を亡くした子どもたち。 1994年に大虐殺のあったルワンダで、親をなくした子どもたちが集まって世帯を形成している。家長の子どもは収入を得るために働かなければならず、学校へ行くことができない。こうした子どもたちを支援するため、家を建設して、子どもたちがソーシャルワーカーのケアを受けながら住むことができるように場所を提供した。空き部屋を貸して収入を得ることによって、安定した生活を送れるようになった。	ヨコ	カラー
	E-9	学校へ通えるようになった少女。 1990年にグアテマラで行われた調査では52%の子どもが読み書きを知らず、40%の子どもは一度も学校へ行ったことがなく、12%の子どもが1日8時間以上働いていた。学校で勉強できていた子どもはたったの25%。子どもは家のために働くためのものという考えを変えて、貧困に苦しむ家族の自立支援を行うことで、子どもを労働から解放し、学校で勉強することができるように支援している。	ヨコ	カラー

展示パネル ⑤ : ILO 2 「児童労働にレッドカード – 児童労働の現状、取り組み –」 5/5

分類	No.	タイトル	パネル形式	
			タテ・ヨコ	モノクロ・カラー
Free the Children Japan FTC (5枚) キャプション有	F-1	収入向上プロジェクト・インドの貧困家庭に雌牛を配給 インドには貧困のため働かなければいけない子どもたちがたくさんいます。そのため、子どもたちは学校に通うことが出来ません。子どもたちが働かなくても家族の収入を増やすことができるように、FTCはメスの牛を貧困家庭に配っています。牛のミルクを売って家族は生計の足しにできます。	ヨコ	カラー
	F-2	FTCが協力して建てた学校に通うインドの子どもたち FTCでは途上国の地域と協力して学校建設事業を行っています。今まで350校の学校を建ててきました。学校を建てるだけでなく教師の給与や学校を建てた後の維持費の支援も行っています。	ヨコ	カラー
	F-3	中国に建設した小学校を訪問するクレイグ 北京から北西に焼く100マイル(161キロ)ほど行ったところにある貧しい農村地域に小学校を建てました。この村に住む子どもたちは、近くに小学校が無かったために、あまり学校に行くことができなかったのですが、今では300人ほどの村の子どもたちがこの学校で勉強しています。	ヨコ	カラー
	F-4	エクアドルの子どもたちに文房具セットを配布 エクアドル(南米)の貧しい村に小学校を建設したあと、学校で使う文房具用品を子どもたちに配りました。	ヨコ	カラー
	F-5	シエラレオネの子どもたちに医療品セットを配布 シエラレオネはアフリカの西海岸にあります。10年ほど前から内戦が起これ、多くの子どもたちが紛争に巻き込まれ心身ともに傷ついています。FTCは傷を負った子どもたちを少しでも支援するため、医療品を配布しました。	ヨコ	カラー
ECPAT ストップ子ども買春の会	G-1	2000年5月フィリピンで開催されたECPATユース会議で歌うスモークーマウンテンの子どもたち	ヨコ	カラー
ポスター (4枚)	H-1	World Day Against Child Labour	タテ	カラー
	H-2	the earth	ヨコ	カラー
	H-3	END	タテ	カラー
	H-4	END	タテ	カラー

※パネルは、すべてラミネート加工されています。

(パネル外寸)	パネル No.	枚数
62cm x 44cm	A-1~A-10	10枚
64cm x 46cm	B-1~B-16、D-1~D-5、E-1~E-9、F-1~F-5、G-1、H-2~H-4	39枚
60cm x 43cm	C-1~C-10	10枚
67cm x 47cm	H-1	1枚
		計 60枚

児童労働にレッドカード —児童労働に取り組む現場での活動—

今日、世界中で2億4600万人の子どもたちが働かされています。子どもたちは、世界各地のいろいろな産業で働かされています。有害な農薬にさらされ、危険な機械を使って農作業する大勢の子どもたち。道で物売りをしたり、使い走りをして日銭を稼ぐストリートチルドレン。家事使用人、買春される子ども、工場で働く子どもたち。皆、本当の子ども時代を奪われ、教育を受けてより良い生活を送るチャンスに恵まれない子どもたちです。

この写真パネルは、2004（平成16）年5月20日から6月15日までの間、東京都渋谷区のUNハウス 2F UNギャラリーにおいて開催された児童労働に関する写真展「児童労働にレッドカード」で展示された写真の中から、ILO及びこの問題に取り組むNGOなどのご協力を得てパネル化したものです。「子どもの家事使用人」をはじめとして、全地球規模で深刻な問題となっている働かされる子どもたちの現状と解決への取り組みを伝えています。

6月12日は「児童労働反対世界デー」

< パネル画像サンプル >



©ILO

井戸に水汲みに行く子ども

<ニジェール>



©ILO

人身売買や仲介人について学子どもたち

<プリヴェン、カンボジア>



©ILO

訓練センターで刺繍を習う少女たち

<ボリビア>

展示パネル : ILO 3 「児童労働にレッドカード - 児童労働に取り組む現場での活動 - 」 2/4

分類	No.	タイトル	パネル形式	
			タテ・ヨコ	モノクロ・カラー
序文		児童労働にレッドカード - 児童労働に取り組む現場での活動 -	タテ	モノクロ
ILO (11枚) キャプション有	1	World Day against Child Labour 12 June ILO 駐日代表 堀内 光子	タテ	モノクロ
	2	国際労働機関 (ILO) とは	タテ	モノクロ
	3	世界の児童労働に関する ILO の推計	タテ	モノクロ
	4	子どもの家事使用人 / 事実と統計	タテ	モノクロ
	5	児童労働撤廃における教育の役割 / 働いていた子どもと働かされる危険の高い子どもの教育ニーズに対応する	タテ	モノクロ
	6	主催・共同企画運営団体の紹介	タテ	モノクロ
	7	World Day Against Child Labour 12 June	タテ	カラー
	8	Stop Child Domestic Labour	タテ	カラー
	9	井戸に水汲みに行く子ども <ニジェール>	タテ	カラー
	10	ダカール郊外で働く家事使用人の少女 <セネガル>	タテ	カラー
	11	洗濯する子ども家事使用人 <セネガル>	タテ	カラー
Free the Children Japan キャプション有	12	家事労働をする女の子 <食事の支度をしている女の子 / インド> メイドとして朝早くから夜遅くまで料理や洗濯、幼い子どもの世話など家事全般の仕事をするため、学校に行けないケースも多く報告されています。	ヨコ	カラー
国際子ども権利 センター	13	上：料理する家事使用人の少女 <カンボジア> 下：海で遊びハビリ：性被害にあった少女たち <カンボジア>	タテ	カラー
ILO (10枚) キャプション有	14	道具を頭にのせて、仕事に出かける子ども <ニジェール>	タテ	カラー
	15	三人は仲良し <ブリヴェン、カンボジア> ILO の「カンボジア、ベトナムにおけるコミュニティ・レベルでの子どもと女性の人身売買防止」プロジェクトは、日本政府が設置し拠出する「国連人間の安全保障基金」の財政支援を受けて、2003年にスタートしました。主な活動は、1) コミュニティ組織(村落会議)の設置と育成、2) 意識向上活動、3) 食料確保のための技能訓練と所得創出です。	ヨコ	カラー
	16	郡レベルでの協議会合 <ブリヴェン、カンボジア> 村や郡の組織と会合が人身売買についての意識向上や所得創出活動での中心的な役割をはたします。どのような活動をどの村落で行うかは地元の人たちが話し合って決めます。	ヨコ	カラー
	17	人身売買や仲介人について学ぶ子どもたち <ブリヴェン、カンボジア> 人身売買に関する意識向上活動を小・中学校の授業に組み込みます。現地の言葉に訳したパンフレットやポスターも作ります。	ヨコ	カラー

展示パネル : ILO 3 「児童労働にレッドカード - 児童労働に取り組む現場での活動 - 」 3/4

分類.	No.	タイトル	パネル形式	
			タテ・ヨコ	モノクロ・カラー
ILO (10枚) キャプション有	18	かご作り <バンコク、タイ> タイ国政府運営「少女のための家」は孤児や人身売買の被害にあった少女たちの一時収容施設です。ここでは、基礎教育やカウンセリングの他に、裁縫、理容・美容、手工芸、マッサージ等の職業訓練が行われています。	ヨコ	カラー
	19	裁縫の技能訓練 <ブリヴェン、カンボジア> 人身売買の危険にさらされている少女たちが裁縫の職能訓練を受けます。訓練の甲斐あってコイ・スリ・マムさんは市場内の仕立屋で働いています。	ヨコ	カラー
	20	豚の飼育 <ブリヴェン、カンボジア> 地元の市場ニーズに合わせて、農業、畜産、養鶏、裁縫、手工芸、刺繍、食品加工など多様な技能訓練を行います。小規模貸付や創業支援も実施します。	ヨコ	カラー
	21	所得創出活動 <ブリヴェン、カンボジア> ホウン・スリ・マムさんは小額なお金を借りて、村の中に売店を作りました。お母さんと一緒に雑貨やお菓子、ココナツジュースなどを売っています。	ヨコ	カラー
	22	訓練センターで刺繍を習う少女たち <インド>	ヨコ	カラー
	23	訓練センターで調理する少女たち <ボリビア>	ヨコ	カラー
NTT労働組合 (5枚) キャプション有	24	深く掘り下げた中で石を切り崩す。安全は保障されていない。 <インドの採石場>	ヨコ	カラー
	25	気温40度を越える炎天下でクレーンを操作する少年 <インドの採石場>	タテ	カラー
	26	素手で重い石を運ぶ少女 <インドの採石場>	タテ	カラー
	27	上：農村で。村人との交流 <インド> ILO - IPECCプログラムを通じて灌漑も整備され、女性もおしゃれをするようになった。 下：職業訓練校でのパイロット・プログラム <インド> 手に職をつけて生活する自信をもった。	タテ	カラー
	28	上：ブリッジスクールにて <インド> 「教育を受けたことで将来の夢ができた」と語る少年 下：女の子のブリッジスクールにて <インド> 字が読めるってすばらしい	タテ	カラー
(財)国際労働 財団 JILAF (4枚)	29	上：計算だってできるよ <モラン、ネパール> 下：英語の教科書が読めるよ <カトマンズ、ネパール>	タテ	カラー
	30	上：藁葺きの家だって教室になるんだ <カトマンズ、ネパール> 下：子どもたちは元気いっぱい <ジャバ、ネパール>	タテ	カラー
	31	上：コンピューターも使えるよ <タルミナドゥ、インド> 下：今日は何を勉強するの? <タルミナドゥ、インド>	タテ	カラー
	32	ネパールとインドのインフォーマル・スクール	ヨコ	モノクロ

展示パネル : ILO 3 「児童労働にレッドカード - 児童労働に取り組む現場での活動 - 」 4/4

分類.	No.	タイトル	パネル形式	
			タテ・ヨコ	モノクロ・カラー
働く子どもの『遺産と伝説』キャンペーン Of Legacies and Legends (3枚)	33	左:働く子どもの「遺産と伝説」キャンペーン(OLAL)とは... 右:ぼくたち・わたしたちは、いっしょに新しい子ども時代をつくるんだ <アナカール村、カルナタカ州バンガロール、インド>	ヨコ	カラー/モノクロ
	34	ぼくたち・わたしたち子どもが、いっしょにインドと日本の架け橋をつくっているの! <アッジャナハリ村、カルナタカ州バンガロール、インド>	ヨコ	カラー/モノクロ
	35	ぼくたち・わたしたちは、社会で生きていく強さを持っているんだ! <アナサンドラパリア地区、カルナタカ州バンガロール、インド>	ヨコ	カラー/モノクロ
Free the Children Japan	36	左外:片足の少年とクレイグ <シエラレオネ> 左中:紛争地域への支援 <シエラレオネ> 右中:学校建設事業のボランティア <インドでの学校建設事業を手伝うFTCメンバーたち> 右外:きれいな水を確保するために <ニカラグア>	ヨコ	カラー/モノクロ
ECPAT/ストップ子ども買春の会 ユース	37	左:参加者 中:「幸せって何だろう?」をテーマに絵を描く 右:みんなで作った歌を歌う	ヨコ	カラー/モノクロ
下村靖樹	38	消えない傷痕 <ウガンダ> リハビリティ・センターで治療の一環、誘拐時の様子を再現するプログラム	ヨコ	カラー
	39	「自画像」 <ウガンダ> ゲリラから解放された子どもたちは、まず好きな絵を描く。この絵を描いた少年は、どのような体験をしてきたのだろうか?	ヨコ	カラー
	40	LRAから押収された銃器 <ウガンダ> 子どもたちはこれらを手を持ち、自分の肉体を守り、心を壊す。	タテ	カラー
	41	折れた瞳 <ウガンダ> 救出された子どもたちが最初に預けられるCPU(Child Protection Unit)。戦場から日常に戻ってきた子どもたちの瞳は、死人のものだった。	ヨコ	カラー
	42	LRAの拷問 <ウガンダ> 反抗心を抱く者。逃亡を企てる者。LRA(Load Resistance Army:神の抵抗軍)に逆らう者には徹底的な体罰が行われる。	タテ	カラー
	43	帰ってきた少年、戻る少年 <ウガンダ> リハビリティが終わり家族の元に戻る少年と、ゲリラから救出されリハビリティ・センターに着いたばかりの少年。奇しくも二人は同じ年だった。	ヨコ	カラー
	-	下村靖樹 フリージャーナリスト アフリカのグレート・レイクス・リジョンを中心に取材活動を展開中。 <主な取材>チャイルドソルジャー(ウガンダ)、ルワンダ内戦、ソマリア内戦、エボラ出血熱、HIV&AIDS、マウンテンゴリラなど。	キャプションのみ	

(写真・文字パネル) 44枚

展示パネル ⑦ : ILO 4「児童労働にレッドカードー鉱山・石切り場で働かされる子どもたちー」 1/3

児童労働にレッドカードー鉱山・石切り場で働かされる子どもたちー

今日、世界中で2億4600万人の子どもたちが、いろいろな産業で働かされています。生きるために、農業や漁業で危険な作業をする子ども、物売りや使い走りをして日銭を稼ぐストリートチルドレン。家事使用人、買春される子ども、工場で働く子どもたち。こうした労働の中で、子どもたちは命を危険にさらし、障害を負い、健康を損なうことも少なくありません。皆、本当の子ども時代を奪われ、教育を受けてより良い生活を送るチャンスに恵まれない子どもたちです。

この写真パネルは、2005（平成17）年5月9日から6月15日までの間、東京都渋谷区のUNハウス 1・2F UNギャラリーにおいて開催された児童労働に関する写真展「児童労働にレッドカード」で展示された写真の中から、ILOのご協力を得てパネル化したものです。「鉱山・石切り場で働かされる子どもたち」をはじめとして、全世界規模で深刻な問題となっている働かされる子どもたちの実態と解決への取り組みを伝えています。

6月12日は「児童労働反対世界デー」

<画像サンプル>



©ILO

WORLD DAY AGAINST CHILD
LABOUR <ポスター>



©ILO

ジャイプールの宝石研磨産業
<インド>



©ILO

レンガを乾かすために砂を
かぶせる子ども<ペルー>

展示パネル ⑦ : ILO 4 「児童労働にレッドカード – 鉱山・石切り場で働かされる子どもたち–」 2/3

分類	No.	タイトル	パネル形式 行・ヨ
序文		児童労働にレッドカード – 鉱山・石切り場で働かされる子どもたち–	タテ
イントロダクション		Photo exhibition: "Red card to child labour"	タテ
ポスター		WORLD DAY AGAINST CHILD LABOUR 12 june 2005	タテ
ILO (24枚) キャプション有	1	ムイネー港でのホタテ貝開け作業 <ベトナム> Opening scallops in the harbour of Mui Ne <Viet Nam>	ヨコ
	2	一日中、金の採掘作業をした後、疲れきって休む子ども。ペルマ金鉱 <ベニン> Perma gold mine. After a day of work digging for gold, a child rest, exhausted. <Benin>	ヨコ
	3	川で砂金採りをする子ども。ペルマ金鉱 <ベニン> Perma gold mine. Children look for gold in the river. <Benin>	ヨコ
	4	金を含む石灰岩を削る子ども。ペルマ金鉱 <ベニン> Perma gold mine. Children smashing limestone containing gold. <Benin>	ヨコ
	5	作業でサッカーボールを縫う子どもたち <パキスタン> Children sewing soccer-balls in a factory <Pakistan>	ヨコ
	6	レンガ工場で働く子ども <カンボジア> Child working in a brick factory <Cambodia>	ヨコ
	7	カンボート州のかご工場 <カンボジア> Basket factory, province of Kampot <Cambodia>	ヨコ
	8	ラ・リンコナーダで金鉱石を選別する子ども <ペルー> La Rinconada, child selecting gold bearing rocks <Peru>	タテ
	9	レンガを乾かすために砂をかぶせる子ども。ウアチパ <ペルー> Huachipa, child covering the bricks with sand in order to dry them <Peru>	タテ
	10	レンガの型をとる子ども。ウアチパ <ペルー> Huachipa, children filling a brick mould <Peru>	ヨコ
	11	採石場で働くタマン族の子どもたち <ネパール> Children of Tamang ethnic group, working in a stone quarry <Nepal>	ヨコ
	12	ジャイプールの宝石研磨産業 <インド> Gem polishing industry, Jaipur <India>	ヨコ
	13	ジャイプールの宝石研磨産業 <インド> Gem polishing industry, Jaipur <India>	ヨコ
	14	ミルザプールのカーペット産業 <インド> Carpet industry, Mirzapur <India>	ヨコ
	15	フィロザバドの飾り輪産業 <インド> Bangle industry, Ferozabad <India>	ヨコ

展示パネル ⑦ : ILO 4 「児童労働にレッドカード – 鉱山・石切り場で働かされる子どもたち」 3/3

分類	No.	タイトル	パネル形式 タテ・ヨコ
	16	マーカプールのスレート産業 <インド> Slate industry, Markapur <India>	ヨコ
	17	マーカプールのスレート産業 <インド> Slate industry, Markapur <India>	ヨコ
	18	ティルプールの綿織物産業 <インド> Cotton and textile industry, Tirupur <India>	ヨコ
	19	ティルプールの綿織物産業 <インド> Cotton and textile industry, Tirupur <India>	ヨコ
	20	シバカシのマッチ製造業 <インド> Match making industry, Shivakasi <India>	ヨコ
	21	魚を保冷するために、船は出港前に2000から3000キロの氷を積み込む。積み込み作業は子どもが行なうことが多い。マンガロール港 <インド> To preserve its catch of fish, each boat loads between 2000 and 3000 kilos of ice before it goes out to sea. The loading is often done by children. Port area of Mangalore <India>	タテ
	22	ニューデリー近郊ファリダバドの採石場で石を割る子ども <インド> Child breaking rocks in a quarry in Faridabad, suburb of New Delhi <India>	ヨコ
	23	エイズで両親が死亡した子どもたちは、ダルエスサラームのキオタ女性健康開発センター小学校に通う。ILOのIPECプログラムのパートナーであるNGO「キオタ女性の健康と開発」は、ジェンダー・健康・子どもの発育の分野で積極的に活動している。買春から保護された女子のために、職業訓練・再適応センターが設立された。 <タンザニア共和国> Many Children whose parents died of HIV/AIDS visit this primary school of the Kiwohede (Kiota Women's Health and Development) Center in Dar Es Salaam. This NGO is actively involved in gender promotion, health and child development. It has launched vocational training and readaptation centres for young girls withdrawn from prostitution. <United Republic of Tanzania>	ヨコ
	24	雑穀をひく少女たち。タウア地方 <ニジェール> Young girls crushing millet, Tahoua area <Niger>	ヨコ

※パネルは、すべてカラー版、ラミネート加工されています。

(パネル外寸)	タテ/ヨコ	パネル No.	枚数
58 cm x 43.5 cm	タテ	序文	1枚
61 cm x 43.5 cm	タテ	イントロダクション、ポスター	2枚
63 cm x 45.5 cm	タテ	8, 9, 21	3枚
45.5 cm x 63 cm	ヨコ	1~7、10~20、22~24	21枚
計			27枚

展示パネル ⑧ : 「絆(きずな) ー日本・韓国・台湾のハンセン病ー」 1/4

絆 (きずな) ー日本・韓国・台湾のハンセン病ー

このパネルは、2006（平成18）年3月13日から4月21日までの間、（財）人権教育啓発推進センター人権ライブラリーにおいて開催された写真展「絆（きずな）ー日本・韓国・台湾のハンセン病」で展示された写真を、撮影された八重樫信之氏のご協力を得てパネル化したものです。

ハンセン病についての正しい知識・理解を深めるとともに、ハンセン病患者・回復者の方々が隔離政策によりどんなに精神的苦痛、身体的苦痛、社会的被害を受けてきたか、その事実を真摯に受けとめ、私たち一人ひとりに何ができるかをあらためて考える一助となれば幸いです。

（財）人権教育啓発推進センター
人権ライブラリー

<パネル画像サンプル>



厚い壁(熊本・菊池恵楓園)



患者札(岡山・長島愛生園)



断種台(韓国・ソロクト)



仏像(台湾・樂生院)

展示パネル ⑧ : 「絆(きずな) -日本・韓国・台湾のハンセン病-」 2/4

分類	No.	タイトル
文字パネル (4枚)	1	序文 「絆(きずな) -日本・韓国・台湾のハンセン病-」
	2	ハンセン病略年表(近代以降)
	3	〃
	4	序文 「絆(きずな)」
写真パネル (36枚)	1	厚い壁(熊本・菊池恵楓園) 患者の闘争防止のための壁。'05年10月に取り壊された。
	2	浅井 あい(群馬・栗生楽泉園 '05年逝去) 私が出ると母が私のものを全部焼いてしまいました。父と相談して、私を死んだことにして、家族が私の名前を言うのも一切禁じました。
	3	田中 民市・美枝夫妻(鹿児島・星塚敬愛園 ハンセン病国賠訴訟西日本原告団団長) 毎朝、妻の病室に来て、食べさせたり、話しかけたり、世話をしています。ポカポカ陽気の日には、車椅子に乗せて園内を散歩していますが、美枝はとても喜びます。
	4	玉城 シゲ(鹿児島・星塚敬愛園) 妹に励まされたのと、国賠裁判がきっかけで、マスコミの写真撮影に応じる決心をしました。自分の被害をはっきりさせるためです。
	5	患者札(岡山・長島愛生園) 患者を管理するためのもの。反対側に名前が書いてある。
	6	汲田 冬峯(東京・多磨全生園) 手の感覚がなくなり、指では点字を読めなくなりました。それでも舌、唇、顎のあたりには感覚が残っていたから、舌読を習い始めたら三、四ヶ月でできるようになりました。
	7	矢里 きん・和男(東京・多磨全生園 陶芸作品が埼玉県芸術文化祭で受賞) 介護人のいない時代だったから、病んだとき連れ合いがいれば、お茶の一杯でも飲ませてくれると思って一緒になったんだよ。
	8	森元 美代治(社会復帰者・東京) 回復者の側が黙ったまま何もしないと、偏見や差別の根強い日本社会に、多くを期待できない。われわれ自身がまず変わる。そこで社会も変わるんだと信じて、価値ある人生にしていこうと思う。
	9	廃屋(岡山・長島愛生園) 軽症独身女子寮。12畳半の部屋に8、9人が同居した。
	10	監禁室の明かり取り(岡山・邑久光明園)
	11	下地 玄麓(沖縄・宮古南静園) 外の社会に出ていたとき、自分を守るために嘘をついたんです。嘘をつきながら、こういうふう生きていかなければいけないのかなあ、と残念だった。
	12	宮里 新一(社会復帰者・熊本 ミュージシャン) 待ちわびた朝焼けの空に 溶けてゆく心の鎖たち 今扉は 開かれてゆくのだろう 失った家族の絆と 忘れかけた故郷の空 取り返せる人生なら もう一度生き直したい (「五月の街」から)

展示パネル ⑧ : 「絆(きずな) - 日本・韓国・台湾のハンセン病 -」 3/4

分類	No.	タイトル
写真パネル (36枚)	13	堤 百合子 (安 速壬 東京・多磨全生園) 先祖が悪いことをしたのかもしれないけれど、私自身、神様に打たれるほどの罪を犯したのかどうか、神様と話ができれば、訊いてみたい。
	14	日野 弘毅 (延岡市 '03年、鹿児島・星塚敬愛園から社会復帰) 53年間思い続けてきた社会への夢を実現しました。健康も年齢もぎりぎりの瀬戸際だと思いましたが、多くの方々の力添えで故郷へ復帰です。
	15	親里 廣 (沖縄・宮古南静園 97年沖縄県立宮古高校定時制に入学 '01年逝去) 生徒たちは、私に給食を盛ってくれました。私が食べ残したものは、残飯入れに入れ、食器もゆすいで、洗浄機に入れてくれます。生徒たちは、ハンセン病に対してなんのこだわりもありません。
	16	金城 幸子 (社会復帰者・沖縄) 主人、嫁いだ娘、息子二人に「裁判をやるなら、堂々と名前を出して、信念を持ってやれ」とハッパをかけられ、匿名ではなく、本名で裁判を闘いました。
	17	中原 弘 (社会復帰者・群馬) 療養所において、このまま「撲滅」されてなるものか、野たれ死にしてもいいから社会復帰と、いつも考えていました。
	18	国本 衛 (東京・多磨全生園 全原協事務局長 著書「生きてふたび」「生きる日、燃ゆる日」) かつて私はハンセン病を患ったことがあります、と言って、社会で堂々と生きていけるかという、まだそうではありません。依然として偏見・差別は強く残っています。
	19	冬 敏之 (写真前列中央 社会復帰者・埼玉 '02年逝去 作家「ハンセン病療養所」が第34回多喜二・百合子賞受賞) 私には故郷がありません。懐かしむ感情もないし、帰りたいとも思いません。
	20	隔絶 大島青松園へは、高松港から官用船でしか行かない。
	21	監禁室 (韓国・ソロクト) 分厚いレンガ塀に囲まれた監禁室。日本国内の療養所にある監禁室よりもはるかに厳しく罰せられ、死ぬまで出られない場所と考えられた。すぐ隣には解剖室があり、解剖台と懲罰のための断種台が置かれている。
	22	断種台 (韓国・ソロクト) 日本では断種が結婚の条件だったが、ソロクトでは懲罰としても行われた。
	23	蔣 基鎮 (チャン・ギジン 韓国・ソロクト) 1921年生まれ。クリスチャンなので、神社参拝を拒否したら、殴られ、監禁室に入れられました。出されたときに罰として断種されました。
	24	李 幸心 (イ・ヘンシム 韓国・ソロクト) 両親と弟も一緒に収容されました。父が日本人の看護長に死ぬほど殴られて働けなくなると、弟と二人でノルマを果たさなければなりませんでした。
25	金 点任 (キム・チョンイム 韓国・ソロクト) 隠れて生米をかじったり、海草や松の皮も食べました。学校へ行きたいという私の夢、家族との絆を返してください (ボランティアの学生たちと)	
26	姜 禹錫 (カン・ウソク 韓国・ソロクト) 1924年生まれ。レンガ工場で作業中、理由もなく職員に角材で膝を殴られ、その傷が悪化したら、麻酔が効かないままノコギリで足を切断されました。そのときの音は今でも耳について離れません。	

展示パネル ⑧ : 「絆(きずな) -日本・韓国・台湾のハンセン病-」 4/4

分類	No.	タイトル
写真パネル (36枚)	27	三人の原告(韓国・ソロクト) 右から房 点禮(パン・チョムレ)、金 点禮(キム・チョムレ)、具 南伊(ク・ナムイ)
	28	焼きごて(韓国・ソロクト) 日本植民地時代の暴力の象徴ともいえる。入所者の肩や額に押し当てた。現在生存している被害者はいなかったが、島内の長老に聞くと、強制収容が激しく行われた時代に、拷問の道具として使われたという。
	29	台湾・楽生院 山の斜面にある楽生院は、狭い坂道が多く、足の不自由な入所者にとって電動車椅子は生活に欠かせない。正面は日本の植民地時代に作られた病棟で、現在も使われている。アーチ型の窓が特徴だ。
	30	黄 金涼(ホアン・チャンリヤン 台湾・楽生院) 1929年台南市生まれ。弟、妹の3人とも発病し、楽生院に入所しました。19歳で結婚したとき、夫は断種を強制されました。右が妹の黄 金井(ホアン・チンジン)、左が弟の黄 燦桐(ホアン・ツァンドン)
	31	林 慶賜(リン・ケイシ 台湾・楽生院) 1928年台南市生まれ。12歳のとき、村の役人、警察官に監視されて入所。3人の日本兵に食事を届けて、月に5銭(麺1杯分)の駄賃をもらっていました。
	32	林 却(リン・キョツ 台湾・楽生院) 1914(大正3)年生まれ。21歳のとき、4歳の娘と生まれて4か月の息子を置いて収容されたときのこと忘れられません。戦争中、空腹で栄養不良となり、病気が重くなりました。今は娘と孫が訪ねてくれるのが楽しみです。
	33	汪 江河(ワン・チャンフー 台湾・楽生院) 1927年生まれ。外出禁止だったけれど、1日に2人ぐらい飢え死にするので、実家に逃げ帰りました。すぐ警官が来て、楽生院に連れ戻され、指導員から棒で殴られました。
	34	仏像(台湾・楽生院) 火葬場跡のそばに仏像を祭った小さな祠があった。
	35	上野 正子(鹿児島・星塚敬愛園) 台湾と韓国の原告たちが日本と平等に、早期に補償されるよう訴える。上野は国賠訴訟の最初の原告の一人('05年10月、東京・厚労省前で)
36	抗議 台湾・楽生院、韓国・ソロクト裁判の判決後、抗議のため厚労省前に集った原告、弁護士、支援者たち('05年10月、東京・厚労省前で)	

(パネル外寸 タテ×ヨコ)	パネル No.	
52cm × 36.5cm	文字パネル1~4	3枚
58cm × 48cm	写真パネル1~36	36枚
		計 40枚

児童労働のない世界へ

国際労働機関（ILO）が、2006年5月に発表したグローバル・レポート（The end of child labour: Within reach）によると、児童労働、特に最悪の形態の児童労働の数は、減少の傾向にあることが明らかになりました。報告書では、2000年に世界全体で2億4,600万人とされていた児童労働者の数が、その後4年間で2億1,800万人へと減少しています。

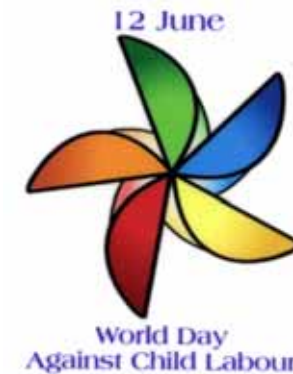
しかし、今もなお過酷な労働を強いられ、貧困の中で教育を受ける機会を奪われたまま成長する子どもたちが数多く存在しているのです。

すべての子どもたちが、子ども時代を享受する権利を取り戻すためには、児童労働撤廃に向けた世界的な取り組みをいっそう強化する必要があります。

この写真パネルは、6月12日の「児童労働反対世界デー」に向けて2006年5月15日から6月16日までの間、東京都渋谷区のUNハウス 1・2F UNギャラリーにおいて開催された児童労働に関する写真展「児童労働のない世界へ」で展示された作品の一部をILOのご協力によりパネル化したものです。

6月12日「児童労働反対世界デー」シンボルマーク

国際労働機関（ILO）は、6月12日を「児童労働をなくすことを世界に呼びかける日」として「児童労働反対世界デー」と定め、児童労働撤廃に向けたさまざまなキャンペーンを行っています。子ども時代をイメージした風車は、そのシンボルマークです。



展示パネル ⑨ : ILO 5 「児童労働のない世界へ」 2/2

分類	No.	タイトル	パネル形式 タテ/ヨコ
序文		児童労働のない世界へ	タテ
ポスター1		The end of Child Labour	タテ
ポスター2		Eradicate the worst forms of child labour now!	タテ
ILO (18枚)	1	イスラマバード周辺では、しばしば幼い子どもを持つ多くの家族がこのようなレンガ工場で働いて生活している。<パキスタン>	ヨコ
	2	以前手縫いのサッカーボール製造の仕事をしていた子どもたちを教育している学校 ILOプロジェクト・シアルコット<パキスタン>	ヨコ
	3	手術器具産業で働く子どもたちのための学校を開設 ILOプロジェクト・シアルコット<パキスタン>	ヨコ
	4	輸出用手術器具の製造現場で働く子どもたち シアルコット<パキスタン>	ヨコ
	5	絨毯製造：織工の子ども ラホール市内<パキスタン>	ヨコ
	6	イスラマバード周辺では、しばしば幼い子どもを持つ多くの家族がこのようなレンガ工場で働いて生活している。<パキスタン>	タテ
	7	首都ニアメ近くの水田地帯で仕事をする子ども<ニジェール>	ヨコ
	8	タウア県イスキタ村の子どもたちは、地元の宗教指導者（マラブー）により定期的に農作業へと送られる。<ニジェール>	ヨコ
	9	サイザル麻を刈り取る幼い子ども<ブラジル>	タテ
	10	タイ：タイは1992年にIPEC(国際児童労働撤廃計画)発足した当初からの参加国の一つである。	タテ
	11	タンザニア：2001年、タンザニア政府は、撤廃期限付きプログラム(TBP)を実施して2010年までに最悪の形態の労働を撤廃することを決定した。	タテ
	12	トルコ：子どもたちを搾取から守ることは、1923年にトルコが建国して以来の重要課題である。	タテ
	13	ブラジル：ブラジルにおける産業化の歴史は、英国と同様、児童労働の歴史と歩みを同じくしてきた。	ヨコ
	14	BRAZIL:The history of industrialization in Brazil shows that, as in Britain, it went hand in hand with child labour.	ヨコ
	15	児童労働と教育への対策事例 Examples of inventions to address child labour and education concerns.	タテ
	16	働く児童の年齢別推計(2000年及び2004年) / 児童人口と働く児童の推移(2000~2004年、%)	タテ
	17	地域による児童の経済活動の世界的傾向(2000年及び2004年、5~14歳の年齢層) / 地域別の児童の経済活動率(2000年及び2004年、5~14歳の年齢層、%)	タテ
	18	児童労働及び危険有害業務に従事している児童(性別：年齢別分布、2004年、%) / 部門別の働く児童の分布(2004年)	タテ

※パネルは、すべてカラー版、ラミネート加工されています。

(パネル外寸)	タテ/ヨコ	パネル No.	枚数
63cm x 45cm	タテ	序文	1枚
61.5cm x 41.5cm	タテ	ポスター1, ポスター2	2枚
63cm x 45.5cm	タテ	6, 9~12, 15~18	9枚
45.5cm x 63cm	ヨコ	1~5, 7, 8, 13, 14	9枚
計			21枚

人権まんがパネル

(財)人権教育啓発推進センターでは、仙台法務局のご好意により、同局が1970(昭和45)年頃に作成した「人権まんがパネル」の一部を複製し、地方公共団体や企業等に対する貸出しを行うことになりました。

このパネルでは、今から30年以上前にも、現在と同様の様々な人権課題が存在していたことが描かれている一方、このパネルそのものが、当時から、人権意識の普及高揚のため、工夫を凝らした啓発活動が行われてきたことを示しています。

このパネルをご覧いただくことにより、粘り強い人権啓発活動の重要性にご理解をいただくと共に、あらためて、人権について考えるきっかけとしていただければ幸いです。

(財)人権教育啓発推進センター
人権ライブラリー

<パネル画像サンプル>



私の写真がこんなところに!?



児童虐待



高齢者の虐待

展示パネル ⑩ : 「人権まんがパネル」 2/2

分類	No.	タイトル	パネル形式
文字パネル (2枚)	序文1	ご挨拶	タテ
	序文2	人権まんがパネルについて	タテ
まんがパネル (21枚) キャプション有	1	クラブ活動オーバーラン：上級生による私的制裁。現在の学校でも、このようなゆがんだ上下関係が見られはしないでしょうか。	ヨコ
	2	しごき山：「俺だって、昔は散々やられたんだ。」とでも思っているのでしょうか。	ヨコ
	3	悪質な取立て：このように強迫的な行為で金銭の支払いを強要することは、自力執行といって許されない行為です。	ヨコ
	4	ピンハネ！！そりゃないよ：ピンハネなど無い、喜んで働ける職場が安全な職場を実現できるのです。	ヨコ
	5	人生の慶びが退職になるの！？：豊かな人生経験、人間としての年輪が会社の真の力となるのでは。男女共同参画社会の実現を。	タテ
	6	こんな変な話が・・・：子どもが生まれたら、「うるさい。出て行け！」とアパートを追い出されるなんて。	ヨコ
	7	私の写真が、こんなところに！？：何の断りもなしに、勝手に自分の写真が週刊誌に掲載されたプライバシーの侵害。	ヨコ
	8	ねたみが生むデマ：近所の噂話によるプライバシーの侵害。	ヨコ
	9	私の手紙は読まないで！：在寮生徒あてにきた異性からの手紙を検閲。プライバシーの侵害です。	タテ
	10	調べかたにも人権：人権上の配慮に欠ける所持品の検査は、基本的人権の侵害です。	ヨコ
	11	児童虐待：せっかん等による虐待は、重大な人権問題です。	ヨコ
	12	座敷牢：高齢者の人権を踏みこむ行為です。	ヨコ
	13	高齢者の虐待：親との同居をきらい、物置に住まわせて虐待をしています。	ヨコ
	14	不当監禁：障害のある子どもを物置に閉じこめ監禁し虐待しています。適切なケアで子どもの人権を守りましょう。	ヨコ
	15	信じられない風習：家風に合わない者は、嫁として迎えられないという信じられない風習。	ヨコ
	16	典型的な村八分：回覧板は回してもらえず、子どももいじめの対象となっています。	ヨコ
	17	それはないでしょう：台風により災害を被った家族が、町内会脱退を理由に、援助が受けられないという状況です。	ヨコ
	18	うるさくて眠れない！：夜遅くまで、音楽や話声が大きく、近所の人の安眠を妨害しています。	ヨコ
	19	宇宙人！？いえ、大気汚染です：便利な生活と公害の発生。子ども達の未来のため、ユーザーも企業も力を合わせ、地球環境を守りましょう。	ヨコ
	20	せいくらべ：高層アパートの建設により、日照権の問題が深刻になっていました。	ヨコ
21	話し合わないの？：話し合いもないままのマンション建設。住民の日照権はどうなるの？	ヨコ	

※パネルは、すべてカラー版、ラミネート加工されています。

(パネル外寸)	タテ/ヨコ	パネル No.	枚数
71.5cm×51cm	タテ	序文, 5, 9	4枚
51cm×71.5cm	ヨコ	1～4, 6～8, 10～21	19枚
			計 23枚

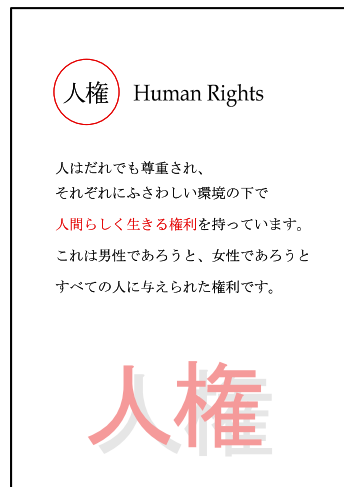
女性と人権 ～女性が自分らしく生きるために～

このパネルは、(財)人権教育啓発推進センターが販売している啓発冊子「女性と人権」(人権ポケットシリーズ)に基づいて作成されたものです。具体的な事例や関連する法律などを紹介しながら、女性の人権についてわかりやすく説明した内容となっています。

このパネルをご覧になることによって、あらためて女性の人権について考えるきっかけとしていただければ幸いです。

(財)人権教育啓発推進センター
人権ライブラリー

<パネル画像サンプル>



人権 Human Rights



参考資料



ワーク・ライフ・バランス

展示パネル : 「女性と人権 ～女性が自分らしく生きるために～」 2/2

分類.	No.	タイトル	パネル形式 タテ・ヨコ
イラストパネル	1	女性と人権 ～女性が自分らしく生きるために～	タテ
文字パネル	2	人権 Human Rights	タテ
	3	男女共同参画社会	タテ
	4	男女共同参画社会基本法(1)	タテ
	5	男女共同参画社会基本法(2)	タテ
	6	家庭で 家事・育児・DV	タテ
	7	育児・介護休業法	タテ
	8	<参考資料>子育てしながら働くために必要な環境「家族の状況として最も必要なこと」	タテ
	9	ドメスティック・バイオレンスの現状	タテ
	10	配偶者暴力防止法(DV防止法)	タテ
	11	<DVの一例>このような経験はありませんか?	タテ
	12	職場で 雇用・セクハラ	タテ
	13	ポジティブ・アクション	タテ
	14	<キーワード>ワーク・ライフ・バランス	タテ
	15	セクハラって、どんなこと? / こんなことはセクハラです!	タテ
	16	セクハラを防ぐためには? / セクハラなどの人権侵害を受けたら・見たら	タテ

パネルは、すべてカラー版、ラミネート加工されています。

(パネル外寸)	タテ/ヨコ	パネル No.	枚数
75cm×53.5cm	タテ	No. 1～No. 16	16枚
			計 16枚

人権啓発ポスター

このポスターパネルは、(財)人権教育啓発推進センターがこれまでに人権意識の普及高揚を目的として作成・配布してきた人権啓発ポスター29点をパネル化したものです。イラストや著名人による人権メッセージをデザインしたオリジナル作品です。

このポスターパネルをご覧になることにより、あらためて人権について考えるきっかけとしていただければ幸いです。

(財)人権教育啓発推進センター
人権ライブラリー

<パネル画像サンプル>



平成5年度



平成9年度



平成13年度

展示パネル ⑫ : 「人権啓発ポスター」 2/2

」から始まるコミュニケ	No.	タイトル	パネル形式 タテ・ヨコ
文字パネル	序文	ご挨拶	タテ
ポスターパネル	1	社会は無差別級。差別を投げとばす……少しも難しいことはありません。(平成5年度)	タテ
	2	ふれあい物語 中村雅俊(平成5年度)	タテ
	3	大きく広がれ!心の笑顔 スマイルネットワーク 発足!笑顔推進委員会 細川ふみえ(平成6年度)	タテ
	4	すべての人を結ぶ唯一の記号があります。あなたはどの記号を口に入れますか。(平成6年度)	タテ
	5	おいしい友達のおしくらまんじゅう。チョットマッテ!だれかを傷つけてはいませんか?!(平成6年度)	タテ
	6	「人権」について考えることからはじめませんか(平成7年度)	タテ
	7	みんなおんなじ、人間なんだ 西田敏行(平成7年度)	タテ
	8	一緒に暮らしてないけど みんな地球という箱に住んでいるんだ ジミー大西(平成8年度)	タテ
	9	さわやかに生きてる人は 思いやり、忘れません 森口瑤子(平成8年度)	タテ
	10	心の笑顔 見えてきた! 高橋由美子(平成9年度)	タテ
	11	人への思いやり 大切にしたいね 清水國明(平成9年度)	タテ
	12	人を思いやる気持ちか、にぶってはいないだろうか 高橋英樹(平成10年度)	タテ
	13	世界人権宣言 採択50周年(平成10年度)	タテ
	14	みなさん、ちょっと人権について考えてくれないかい 三遊亭円楽(平成11年度)	タテ
	15	立って見ていたい 景色もあるね(平成11年度)	タテ
	16	はじめよう ひとりひとりの人権宣言 中野良子(平成12年度)	タテ
	17	『人権の世紀』最初の年 あらためて考えてみたい「人権」のこと ダニエル・カール(平成13年度)	タテ
	18	自分らしさ、いろいろ。(平成13年度)	タテ
	19	"One world, One people." "違う"というだけで隔りをつくるのは無意味です ジョン・レノン/オノ・ヨーコ(平成14年度)	タテ
	20	だれでも 太陽になれるよ(平成14年度)	タテ
	21	みんな違う顔。みんな同じ命。(平成15年度)	タテ
	22	音楽は、1つひとつの音で、できている。世界は、1人ひとりの個性で、できている 坂本龍一(平成15年度)	タテ
	23	「世界」というフィールドで「違い」は、力になる アン・ジョンファン(平成16年度)	タテ
	24	10人10色。(平成16年度)	タテ
	25	ご存じですか? 人権のための図書館を(平成17年度)	タテ
	26	モノサシは、いくつもあります。(平成18年度)	タテ
	27	いのちに、一生懸命。(平成18年度)	タテ
	28	お母さん、あのね……。 「どうしたの?」から始まるコミュニケーションがあります。(平成19年度)	タテ
	29	世界人権宣言 60周年目のメッセージ 目を閉じてこそ 心に見えるものがある。(平成20年度)	タテ

※パネルは、すべてカラー版、ラミネート加工されています。

(パネル外寸)	タテ/ヨコ	パネル No.	枚数
75cm×53.5cm	タテ	序文、No. 1～No. 29	30枚
			計 30枚

展示パネル ⑬ : 「アイユ表紙パネル」 1/2

アイユ表紙パネル

このパネルは、(財)人権教育啓発推進センターが毎月発行している人権教育啓発情報誌「アイユ」が、1989(平成元年)7月に創刊して以来、2008(平成20)年1月号をもって通巻200号を迎えたことを記念して、24点の表紙をパネル化したものです。

いずれも作成された当時の人権に関する社会の動きを反映したものです。人権啓発に関する各種行事等において幅広くご活用いただければ幸いです。

(財)人権教育啓発推進センター
人権ライブラリー

展示パネル ⑬ : 「アイユ表紙パネル」 2/2

分類	No.	タイトル	パネル形式 タテ・ヨコ
文字パネル	序文	ごあいさつ	タテ
表紙パネル	1	1994年6月15日発行 Vol. 33	タテ
	2	1994年12月15日発行 Vol. 39	タテ
	3	1995年1月15日発行 Vol. 40	タテ
	4	1995年2月15日発行 Vol. 41	タテ
	5	1998年5月15日発行 Vol. 87	タテ
	6	2000年1月15日発行 Vol. 100	タテ
	7	2000年6月15日発行 Vol. 105	タテ
	8	2000年12月15日発行 Vol. 112	タテ
	9	2001年7月15日発行 Vol. 120	タテ
	10	2002年1月15日発行 Vol. 126	タテ
	11	2002年5月15日発行 Vol. 131	タテ
	12	2002年11月15日発行 Vol. 137	タテ
	13	2003年3月15日発行 Vol. 141	タテ
	14	2004年1月15日発行 Vol. 151	タテ
	15	2004年6月15日発行 Vol. 156	タテ
	16	2004年9月15日発行 Vol. 159	タテ
	17	2005年1月15日発行 Vol. 163	タテ
	18	2005年3月15日発行 Vol. 165	タテ
	19	2005年12月15日発行 Vol. 174	タテ
	20	2006年2月15日発行 Vol. 177	タテ
	21	2006年5月15日発行 Vol. 180	タテ
	22	2006年8月15日発行 Vol. 183	タテ
	23	2007年1月15日発行 Vol. 188	タテ
	24	2007年6月15日発行 Vol. 193	タテ

※パネルは、すべてカラー版、ラミネート加工されています。

(パネル外寸)	タテ/ヨコ	パネル No.	枚数
68.5cm×51cm	タテ	序文	1枚
83cm×61.5cm	タテ	No. 1～No. 24	24枚
計			25枚

企業における「女性の人権」

(財)人権教育啓発推進センターでは、経済産業省中小企業庁委託により制作した人権啓発パンフレット「企業における『女性の人権』」を、同庁のご協力をいただきパネル化して、地方公共団体や企業等に対して貸出業務を行うことになりました。

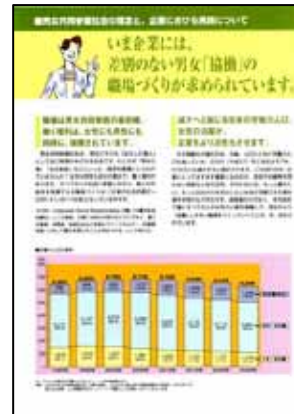
このパネルは、男女雇用機会均等法やセクシュアル・ハラスメント対策など企業における女性の人権を、図表やイラストを使って分かりやすく解説しています。企業で働く人のみならず、広く市民の人権啓発にご活用いただければ幸いです。

(財)人権教育啓発推進センター
人権ライブラリー

<パネル画像サンプル>



企業における「女性の人権」
私は、私を、活かしたい。



男女共同参画社会の理念と、
企業における実績について
…(1)



守っていますか？男女雇用
機会均等法…(1)

展示パネル ⑭ : 「企業における『女性の人権』」 2/2

No.	タイトル	パネル形式
		タテ・ヨコ
1	企業における「女性の人権」 私は、私を、活かしたい。	タテ
2	女性の人権を考えることが企業にとって、なぜ、重要なのですか？	タテ
3	女性の人権を守る意識。それは大切な経営資源ともなるからです。	タテ
4	男女共同参画社会の理念と、企業における実績について・・・(1)	タテ
5	男女共同参画社会の理念と、企業における実績について・・・(2)	タテ
6	守っていますか？男女雇用機会均等法・・・(1)	タテ
7	守っていますか？男女雇用機会均等法・・・(2)	タテ
8	守っていますか？男女雇用機会均等法：《女性と企業・いきいき講座①》「男女雇用機会均等法」あなたの職場はだいじょうぶ？・・・(1)	タテ
9	守っていますか？男女雇用機会均等法：《女性と企業・いきいき講座①》「男女雇用機会均等法」あなたの職場はだいじょうぶ？・・・(2)	タテ
10	固定的性別役割分担について・・・(1)	タテ
11	固定的性別役割分担について・・・(2)	タテ
12	固定的性別役割分担について：《女性と企業・いきいき講座②》「ポジティブ・アクション」について・・・(1)	タテ
13	固定的性別役割分担について：《女性と企業・いきいき講座②》「ポジティブ・アクション」について・・・(2)	タテ
14	セクシュアル・ハラスメントについて・・・(1)	タテ
15	セクシュアル・ハラスメントについて・・・(2)	タテ
16	セクシュアル・ハラスメントについて：《女性と企業・いきいき講座③》人権尊重の意識こそセクハラ防止の第一歩・・・(1)	タテ
17	セクシュアル・ハラスメントについて：《女性と企業・いきいき講座③》人権尊重の意識こそセクハラ防止の第一歩・・・(2)	タテ
18	仕事と家庭の両立支援・・・(1)	タテ
19	仕事と家庭の両立支援・・・(2)	タテ
20	仕事と家庭の両立支援：《女性と企業・いきいき講座④》育児・介護休業制度の整備と正しい運用を！・・・(1)	タテ
21	仕事と家庭の両立支援：《女性と企業・いきいき講座④》育児・介護休業制度の整備と正しい運用を！・・・(2)	タテ
22	まとめ：女性が個人の能力を発揮できる環境づくりは、人権を尊重する意識から	タテ

※パネルは、すべてカラー版、ラミネート加工されています。

(パネル外寸)	タテ/ヨコ	パネルNo.	枚数
75cm×53.5cm	タテ	1～22	22枚

展示パネル ⑮：「女性の人権向上のために ～世界におけるユニフェムの活動～」 1/2

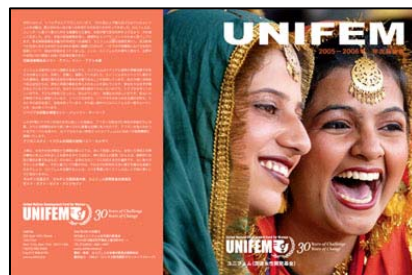
女性の人権向上のために ～世界におけるユニフェムの活動～

ユニフェム（国連女性開発基金）は、開発途上国の女性の自立支援を主な目的として活動してきた国連の独立機関です。国連女性会議の呼びかけに応じて、1976年、国連総会決議に基づき「国連女性の10年基金」として設立され、85年に現在の名称に改められました。女性の人権向上を活動の中心にすえ、経済的自立に向けた技術・資金援助を行うとともに開発やさまざまな意思決定の中枢に女性が参画することを目標としています。

このパネルは、ユニフェム設立30周年を記念して、ユニフェム日本国内委員会により作成された「ユニフェム 年次報告書 2005-2006」（日本語版）をパネル化したものです。このパネルをご覧になることにより、世界各地の女性がおかれている現状とユニフェムの問題解決への取り組みについて理解を深めると共に、女性の人権についてあらためて考えていただく契機となれば幸いです。

（財）人権教育啓発推進センター
人権ライブラリー

<パネル画像サンプル>



©UNIFEM

UNIFEM（国連女性開発基金）
30 Years of Challenge-30 Years of Change



©UNIFEM

<ラテンアメリカ・カリブ海諸国>
少数民族への支援



©UNIFEM

<国連改革>
女性の視点で貧困を減らす

展示パネル ⑮ : 「女性の人権向上のために ～世界におけるユニフェムの活動～」 2/2

分類	No.	タイトル	パネル形式 タテ・ヨコ
文字パネル	序文	ご挨拶	タテ
ユニフェム 年次報告書パネル	1	UNIFEM (国連女性開発基金) 30 Years of Challenge - 30 Years of Change	ヨコ
	2	ユニフェムの使命と任務	ヨコ
	3	国連開発計画総裁からのメッセージ/ユニフェム事務局長からのメッセージ	ヨコ
	4	<アフリカ>戦後政治に女性有権者の参画を促す	ヨコ
	5	<アフリカ>役割を共有し、HIV/エイズを撲滅する	ヨコ
	6	<アジア/太平洋地域>津波被災地の復興を支援する	ヨコ
	7	<アジア/太平洋地域>女性移住労働者の権利を守る	ヨコ
	8	<アラブ諸国>ジェンダー平等に向けて予算を編成する	ヨコ
	9	<アラブ諸国>情報技術を仕事と学習に活用する	ヨコ
	10	<ヨーロッパ・独立国家共同体>欧州連合(EU)について理解を深める	ヨコ
	11	<ヨーロッパ・独立国家共同体>メディアと協力して、平和のメッセージを広める	ヨコ
	12	<ラテンアメリカ・カリブ海諸国>レイプ被害者を助ける	ヨコ
	13	<ラテンアメリカ・カリブ海諸国>少数民族への支援	ヨコ
	14	<国連改革>女性の視点で貧困を減らす	ヨコ
	15	ユニフェムの刊行物とポータルサイト	ヨコ
	16	財務報告(ユニフェム収支報告/2005年度各国政府や他のドナーからの拠出金)	ヨコ
	17	ユニフェムの新たなプロジェクト	ヨコ
	18	世界の支援ネットワーク	ヨコ

※パネルは、すべてカラー版、ラミネート加工されています。

(パネル外寸)	タテ/ヨコ	パネル No.	枚数
74.5cm×53.5cm	タテ	序文	1枚
49cm×74.5cm	タテ	No. 1～No. 18	18枚
			計 19枚

人権マンガパネル

「人権マンガパネル」は、「世界人権宣言」採択60周年を記念して制作されました。社団法人日本漫画家協会の御協力の下、同会所属の著名な漫画家の皆様による作品をパネル化したものです。

「人権」をテーマに、それぞれの自由な発想で描いていただいたこれらの作品は、ユーモアにあふれ、観る者の心を引きつけるものですが、表現されている内容は、どれも人権について深く考えさせられる作品ばかりです。一人でも多くの方々にこの人権マンガパネルを御覧いただき、「人権尊重の心と身近なことから人権を考える精神」を少しでも感じて、人権について考えるきっかけとしていただけたら幸いです。

(財)人権教育啓発推進センター
人権ライブラリー

<パネル画像サンプル>



女性 (里中 満智子)



困っている人がいたら
すぐ助ける勇気 (ちば てつや)



子ども (わたなべ まさこ)

展示パネル ⑩ : 「人権マンガパネル」 2/3

分類	No.	作家名	タイトル	パネル形式 タテ・ヨコ
文字パネル	序文	—	「人権マンガパネル」について（御挨拶）	タテ
マンガパネル	1	秋竜山	思いやりの心・命の大切さ	タテ
	2	鮎沢まこと	人権七福神	タテ
	3	ウノ・カマキリ	インターネットによる人権侵害	タテ
	4	大石容子	インターネットによる人権侵害	タテ
	5	小幡堅	子供の笑顔を守れ	タテ
	6	一峰大二	思いやりの心・命の大切さ	タテ
	7	香取正樹	人権キーパー	タテ
	8	河原崎弘司	ああ、ボクは二足歩行ができるのに！	タテ
	9	草原タカオ	ボク死にたくないヨ！	タテ
	10	クミタ・リュウ	高齢者は芸術品なんだよ...	タテ
	11	倉田よしみ	Smile for me	タテ
	12	小山賢太郎	ウツカリもダメヨ！	タテ
	13	佐川美代太郎	社会の目、社会の手で幼い命を守ろう！	タテ
	14	里中満智子	女性	タテ
	15	平二郎	思いやりの心・命の大切さ	タテ
	16	多田ヒロシ	子ども	タテ
	17	ちばてつや	困っている人がいたらすぐ助ける勇気	タテ
	18	ちばてつや	小さな親切さり気なく	タテ
	19	所ゆきよし	子ども	タテ
	20	榎喜八	高齢者に愛を	タテ
	21	西田淑子	家庭内暴力	タテ
	22	花村えい子	思いやりの心・命の大切さ	タテ
	23	原田こういち	子どもの人権を守ろう	タテ

展示パネル ⑩ : 「人権マンガパネル」 3/3

分類	No.	作家名	タイトル	パネル形式 タテ・ヨコ
マンガパネル	24	牧野和子	子ども	タテ
	25	森田拳次	頭が良くても悪くても皆平等よ	
	26	森本清彦	思いやりの心・命の大切さ	タテ
	27	モロズミ勝	みんな平等で仲よし	タテ
	28	矢野功	子どもの人権を守ろう「いま大掃除をしよう」	タテ
	29	矢野徳	誰のもの？	タテ
	30	山根青鬼	人権無視歩道	タテ
	31	わたなべまさこ	子ども	タテ

※カラー版、アルミフレーム（1セット）・ラミネート加工（1セット）

(パネル外寸)	タテ/ヨコ	パネル No.	枚数
63cm×46cm	タテ	序文、No. 1～No. 31	32枚

展示パネル : 「人権マンガパネル - ぐらぐらもりのおばけ - 」 1/2

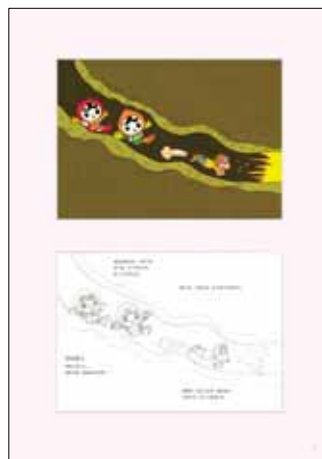
人権マンガパネル - ぐらぐらもりのおばけ -

「人権マンガパネル ぐらぐらもりのおばけ」は、「世界人権宣言」採択60周年を記念して制作されました。これは、法務省の人権イメージキャラクター「人KENまもる君・人KENあゆみちゃん」をデザインしたやなせたかしさんが児童向けに創作された絵本・紙芝居「ぐらぐらもりのおばけ」の原画を基に、これをパネル化したものです。

「ぐらぐらもりのおばけ」は、人KENまもる君と人KENあゆみちゃんが、いじめられているもぐらに力を貸して、いじめをなくしていくというお話です。一人でも多くの方々にこの人権マンガパネルを御覧いただき、人権について考えるきっかけとしていただけたら幸いです。

(財)人権教育啓発推進センター
人権ライブラリー

<パネル画像サンプル>



展示パネル : 「人権マンガパネル - ぐらぐらもりのおばけ - 」 2/2

分類.	No.	タイトル	パネル形式 タテ・ヨコ
文字パネル	序文	「人権マンガパネル - ぐらぐらもりのおばけ - 」について (御挨拶)	タテ
	プロフィール	やなせ たかし (Yanase Takashi) 氏	
マンガパネル	1	絵本「ぐらぐらもりのおばけ」(作/絵 やなせ たかし) : 表紙	タテ
	2	": 1・2ページ	タテ
	3	": 3・4ページ	タテ
	4	": 5・6ページ	タテ
	5	": 7・8ページ	タテ
	6	": 9・10ページ	タテ
	7	": 11・12ページ	タテ
	8	": 13・14ページ	タテ
	9	": 15・16ページ	タテ
	10	": 17・18ページ	タテ
	11	": 19・20ページ	タテ
	12	": 21・22ページ	タテ
	13	": 23・24ページ	タテ
	14	": 25・26ページ	タテ
	15	": 27・28ページ	タテ
	16	": 29・30ページ	タテ

カラー版、アルミフレーム (1 セット) ・ラミネート加工 (1 セット)

(パネル外寸)	タテ/ヨコ	パネル No.	枚数
76cm × 55cm	タテ	序文、プロフィール、No. 1 ~No. 1 6	1 8 枚

「知ってる!? ケータイやインターネットも使い方ひとつで…」

(財)人権教育啓発推進センターでは、法務省委託により制作した人権啓発パンフレット「知ってる!? ケータイやインターネットも使い方ひとつで…」を、同省のご協力をいただきパネル化して、地方公共団体や企業等に対して貸出業務を行うことになりました。

このパネルは、子どもたちが携帯電話やインターネットを利用する際の必要な知識、心構え、そして周囲の大人が知っておくべき対処方法などを、人権的視点から紹介したマンガパネルです。人権啓発に関する各種行事等において幅広くご活用いただければ幸いです。

(財)人権教育啓発推進センター
人権ライブラリー

<パネル画像サンプル>



知ってる!? ケータイやインターネットも使い方ひとつで…



(第1話) まずはキホンとルールを知ろう!



ルールをみんなで守ればネットは本当に便利だ(岡田先生)

展示パネル ⑱ : 「知ってる!? ケータイやインターネットも使い方ひとつで…」 2/2

No.	タイトル	パネル形式 タテ・ヨコ
1	(タイトル) 知ってる!? ケータイやインターネットも使い方ひとつで…	タテ
2	(はじめに) 登場人物紹介	タテ
3	(第1話) まずはキホンとルールを知ろう!	タテ
4	ルールをみんなで守ればネットは本当に便利だ (岡田先生)	タテ
5	ある日突然困らないようにいつも気をつけようね (ハルカ)	タテ
6	第1話のまとめ ココに注意! ・メールは正しく使おう ・やってはいけないこと ・きちんと管理しよう ・掲示板 ・ホームページ	タテ
7	(第2話) 個人情報に気をつけてる?	タテ
8	他人のメールアドレスは本人の許可なく別の人に教えないこと (ハルカ)	タテ
9	誰がみているかわかりません。のせる情報にはチューイ!! (のりちゃん)	タテ
10	第2話のまとめ ココに注意! ・悪意を持って個人情報を集める例 ・情報の提供の仕方に気をつけよう (プロフ) ・持ち歩く情報に注意しよう (ケータイ/パソコン/USBメモリなど)	タテ
11	(第3話) 楽しいだけじゃない電子掲示板	タテ
12	掲示板で友だちの悪口を見つけたら両親や先生に相談しよう (ハルカ)	タテ
13	誰だかわからないからといって、悪口を書き込むのはひきょうだね (ジュン)	タテ
14	第3話のまとめ ココに注意! ・「ネットいじめ」は人権侵害! ・表現にも注意しよう! ・匿名でもルールはある! ・本当は誰? ・学校裏サイト	タテ
15	(第4話) 危ないサイトには近づかないこと!!	タテ
16	コソコソ見るならやめたほうが良いと思う (友だちA)	タテ
17	キケンなサイトじゃなくても、楽しいことはいっぱいある (ジュン)	タテ
18	第4話のまとめ ココに注意! ・犯罪に巻き込まれる可能性が高い! ・犯罪をひき起こす情報があふれている! ・詐欺にあう可能性がある! ・フィルタリングの義務化	タテ
19	(第5話) もっと楽しく役立てるために	タテ
20	ジュンもちゃんとしたネットの使い方がわかるようになったようだな (お父さん)	タテ
21	そろそろ私もちゃんとネットを利用しなくちゃね (お母さん)	タテ
22	第5話のまとめ ココに注意! ・必要な親子での会話 ・相談相手を持ちましょう ・安心して使うために	タテ
23	法務省の人権擁護機関の取組	タテ

※パネルは、すべてカラー版、ラミネート加工されています。

(パネル外寸)	タテ/ヨコ	パネルNo.	枚数
75cm×53.5cm	タテ	1～23	23枚
			合計 23枚

展示パネル ⑱：「東日本大震災 ―被災地の子どもたちからのメッセージ―」

「東日本大震災 ―被災地の子どもたちからのメッセージ―」

2011（平成23）年3月11日（金）午後2時46分、東日本大震災が発生しました。日本における観測史上最大のマグニチュード9.0を記録し、死者・行方不明者は2万人を超えました。

このパネルは、震災から二か月を迎えようとする4月下旬～5月上旬に、被災地、宮城県石巻市の避難所を訪れた紙芝居師の金谷邦彦さん（東京都在住）に託されたもので、現地の子どもたちが描いた紙芝居や絵画、そして全国からの支援に対する感謝のメッセージを40枚のパネルにまとめたものです。人権啓発に関する各種行事等において幅広くご活用いただければ幸いです。

（財）人権教育啓発推進センター
人権ライブラリー

＜パネル画像サンプル＞



A01 絵（紙芝居）



C02—a 絵（紙芝居）、C02—b 読み上げ原稿（紙芝居）



D01—a メッセージ、D01—b メッセージ

展示パネル ⑱ : 「東日本大震災 —被災地の子どもたちからのメッセージ—」

No.	タイトル	パネル形式 タテ・ヨコ
1	全体説明—1	ヨコ
2	全体説明—2	ヨコ
3	A01 絵（紙芝居）	ヨコ
4	A02 読み上げ原稿（紙芝居）	ヨコ
5	A03 絵（紙芝居）	ヨコ
6	A04 読み上げ原稿（紙芝居）	ヨコ
7	A05 絵（紙芝居）	ヨコ
8	A06 読み上げ原稿（紙芝居）	ヨコ
9	A07 絵（紙芝居）	ヨコ
10	A08 読み上げ原稿（紙芝居）	ヨコ
11	A09 絵（紙芝居）	ヨコ
12	A10 読み上げ原稿（紙芝居）	ヨコ
13	A11 絵（紙芝居）	ヨコ
14	A12 読み上げ原稿（紙芝居）	ヨコ
15	A13 絵（紙芝居）	ヨコ
16	A14 読み上げ原稿（紙芝居）	ヨコ
17	A15 絵（紙芝居）	ヨコ
18	A16 読み上げ原稿（紙芝居）	ヨコ
19	A17 絵（紙芝居）	ヨコ
20	A18 読み上げ原稿（紙芝居）	ヨコ
21	A19 絵（紙芝居）	ヨコ
22	A20 読み上げ原稿（紙芝居）	ヨコ
23	A21 絵（紙芝居）	ヨコ
24	A22 読み上げ原稿（紙芝居）	ヨコ
25	A23 絵（紙芝居）	ヨコ
26	A24 読み上げ原稿（紙芝居）	ヨコ
27	B01—a 絵（紙芝居）, B01—b 読み上げ原稿（紙芝居）	タテ
28	B02—a 絵（紙芝居）, B02—b 読み上げ原稿（紙芝居）	タテ
29	B03—a 絵（紙芝居）, B03—b 読み上げ原稿（紙芝居）	タテ
30	B04—a 絵（紙芝居）, B04—b 読み上げ原稿（紙芝居）	タテ

展示パネル ⑱ : 「東日本大震災 —被災地の子どもたちからのメッセージ—」

No.	タイトル	パネル形式 タテ・ヨコ
3 1	B05—a メッセージ, B 解説	タテ
3 2	C01—a 絵(紙芝居), C01—b 読み上げ原稿(紙芝居)	タテ
3 3	C02—a 絵(紙芝居), C02—b 読み上げ原稿(紙芝居)	タテ
3 4	C03—a 絵(紙芝居), C03—b 読み上げ原稿(紙芝居)	タテ
3 5	C04—a 絵+文章(紙芝居), C04—b 絵+文章(紙芝居)	タテ
3 6	C05—a 絵, C05—b メッセージ	ヨコ
3 7	D01—a メッセージ, D01—b メッセージ	タテ
3 8	D02—a メッセージ, D02—b メッセージ	タテ
3 9	D03—a 絵, D03—b 解説	タテ
4 0	E01—a 絵&メッセージ, E01—b 絵&メッセージ, E01—c 絵&メッセージ, E01—d 絵&メッセージ	ヨコ

※パネルは、すべてカラー版、ラミネート加工されています。

(パネル外寸)	タテ/ヨコ	パネルNo.	枚数
49cm×34cm	タテ	27~35, 37~39	12枚
34cm×49cm	ヨコ	1~26, 36, 40	28枚
			合計 40枚

展示パネル ⑳ : 「人権啓発パネル」

「人権啓発パネル」

「人権」という言葉からあなたはどんな印象を受けますか。
 「とても大切なもの」それとも「何だか堅苦しくて難しいもの」、はたまた「自分には関係ないもの」でしょうか。

このパネルは、法務省人権擁護局発行の人権啓発冊子「人権の擁護」を基に、パネル化したものです。
 人権についての理解を一層深めるきっかけとしてご活用ください。

(公財) 人権教育啓発推進センター
 人権ライブラリー

<パネル画像サンプル>



7 子どもと人権①



30 インターネットによる人権侵害



39 震災と人権①

展示パネル ⑳ : 「人権啓発パネル」

No.	タイトル	パネル形式 タテ・ヨコ
1	はじめに	タテ
2	女性と人権①	タテ
3	女性と人権②	タテ
4	女性と人権③	タテ
5	女性と人権④	タテ
6	子どもと人権①	タテ
7	子どもと人権②	タテ
8	子どもと人権③	タテ
9	子どもと人権④	タテ
10	子どもと人権⑤	タテ
11	子どもと人権⑥	タテ
12	高齢者と人権①	タテ
13	高齢者と人権②	タテ
14	高齢者と人権③	タテ
15	障害のある人と人権①	タテ
16	障害のある人と人権②	タテ
17	障害のある人と人権③	タテ
18	障害のある人と人権④	タテ
19	同和問題①	タテ
20	同和問題②	タテ
21	同和問題③	タテ
22	アイヌの人々と人権	タテ
23	外国人と人権①	タテ
24	外国人と人権②	タテ
25	HIV感染者・ハンセン病患者等と人権①	タテ
26	HIV感染者・ハンセン病患者等と人権②	タテ
27	刑を終えて出所した人と人権	タテ
28	犯罪被害者及びその家族と人権	タテ
29	インターネットによる人権侵害①	タテ
30	インターネットによる人権侵害②	タテ

展示パネル ⑳ : 「人権啓発パネル」

No.	タイトル	パネル形式 タテ・ヨコ
3 1	インターネットによる人権侵害③	タテ
3 2	インターネットによる人権侵害④	タテ
3 3	北朝鮮当局によって拉致された被害者等と人権	タテ
3 4	ホームレスと人権	タテ
3 5	性的指向と人権	タテ
3 6	性同一性障害者と人権	タテ
3 7	人身取引（トラフィッキング）と人権	タテ
3 8	震災と人権①	タテ
3 9	震災と人権②	タテ
4 0	震災と人権③	タテ
4 1	震災と人権④	タテ
4 2	震災と人権⑤	タテ
4 3	震災と人権⑥	タテ
4 4	法務省の人権擁護機関の仕組み①	タテ
4 5	法務省の人権擁護機関の仕組み②	タテ
4 6	法務省の人権擁護機関の仕組み③	タテ
4 7	人権侵犯事件（新規救済手続開始）	タテ
4 8	人権相談窓口に関する情報①	タテ
4 9	人権相談窓口に関する情報②	タテ
5 0	人権ライブラリーの御案内	タテ

※パネルは、すべてカラー版、ラミネート加工されています。

(パネル外寸)	タテ/ヨコ	パネルNo.	枚数
75cm×54cm	タテ	1～50	50枚